



さよならは
塞いだままで

「R-18」

ADULT ONLY SABO×ACE

They both had admired that golden sea





船寄せ
たぞー！

しばらくは
観光で
いいんだよね！

それと
どうにも…

時を越えてでも
会えるって話も
あるのかな…

詳しいな

お前結構
ロマンチスト
だよなあ



うひょろ
早く
出ようぜ！

……

ほっとけ

おーいお前ら
調達も
忘れるなよ



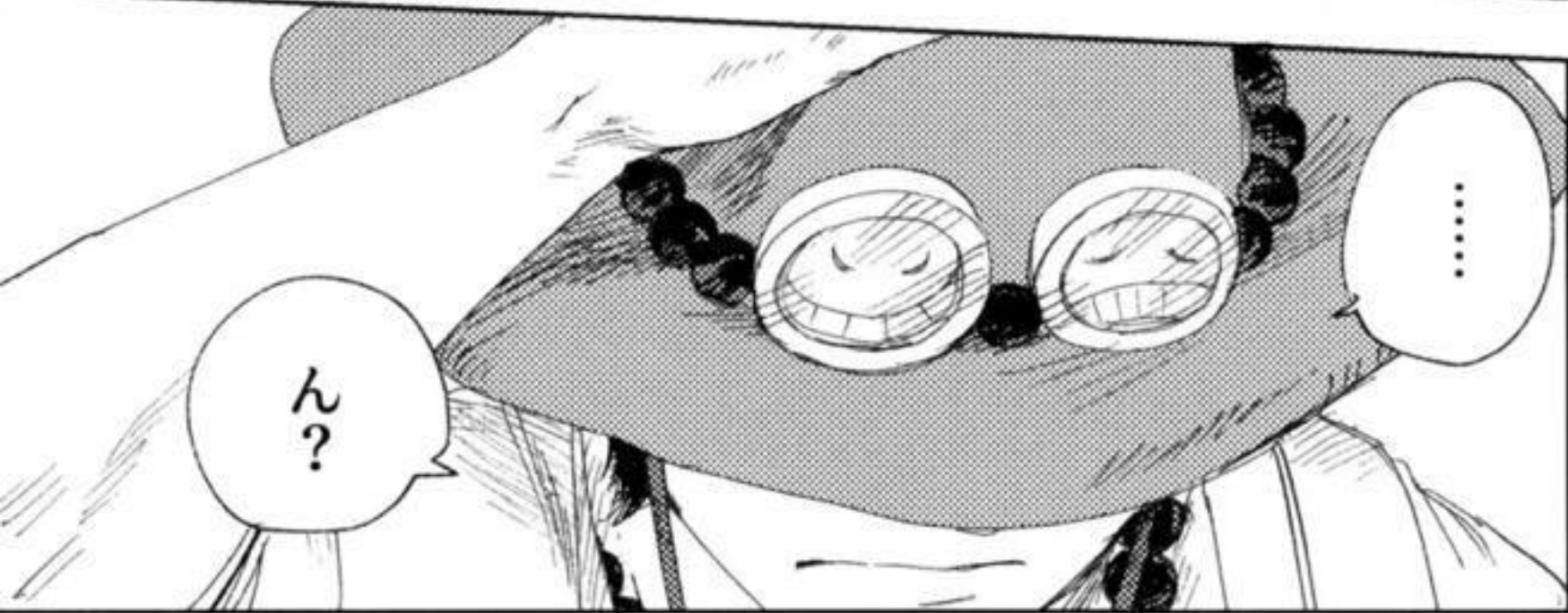
時を越えてでも
会いたい人ねえ…

※ 以前発行した年齢差サボエーの本から状況は引き継いでますが
内容は全く関係ないので読んでいなくとも大丈夫です。（むしろ普通に別物です…）
恋模様も引き継いでいるので、サボからエースへの密かな片想いから始まります。

※ 未来の世界に来た幼少期サボとスペード海賊団船長時代のエースです







おまえ…
サボ!?

?

いや…
そんなわけ…!
だって歳も…

あんた
何でおれの
名前知って…?

!?
名前も
同じだ!?

まさか生きてた
……!?
いやそれにしても
子供のままだ
ってのは…!?

まさかさっき
スカルたちが
言ってた話か
…!?

いやいや
さすがに
他人の空似
ってやつだろ
……

??

おれのことを
知ってる?
何でこんなに
動揺してんだ
……?

どうしてこんな
所に来ちまった
のかとか
知ってたりする
かも…!?





まあな……
でも人違いだ

歳がずいぶん
違う……

……お兄さんも
おれの兄弟に
似てるよ

そうか

早くそいつの
もとに帰して
やんねーとな！

さっきまで
一緒にいたん
だけどなあ……

そういや
気づいたら
知らない所に……
って言うてたが

どうやって
ここまで
来たか覚えて
ないのか？

ええと……
突然ボンって
煙が出て……
それでここに

10分
くらい

じゃあ結構
近くの町から
来たんじゃ
ないのか？

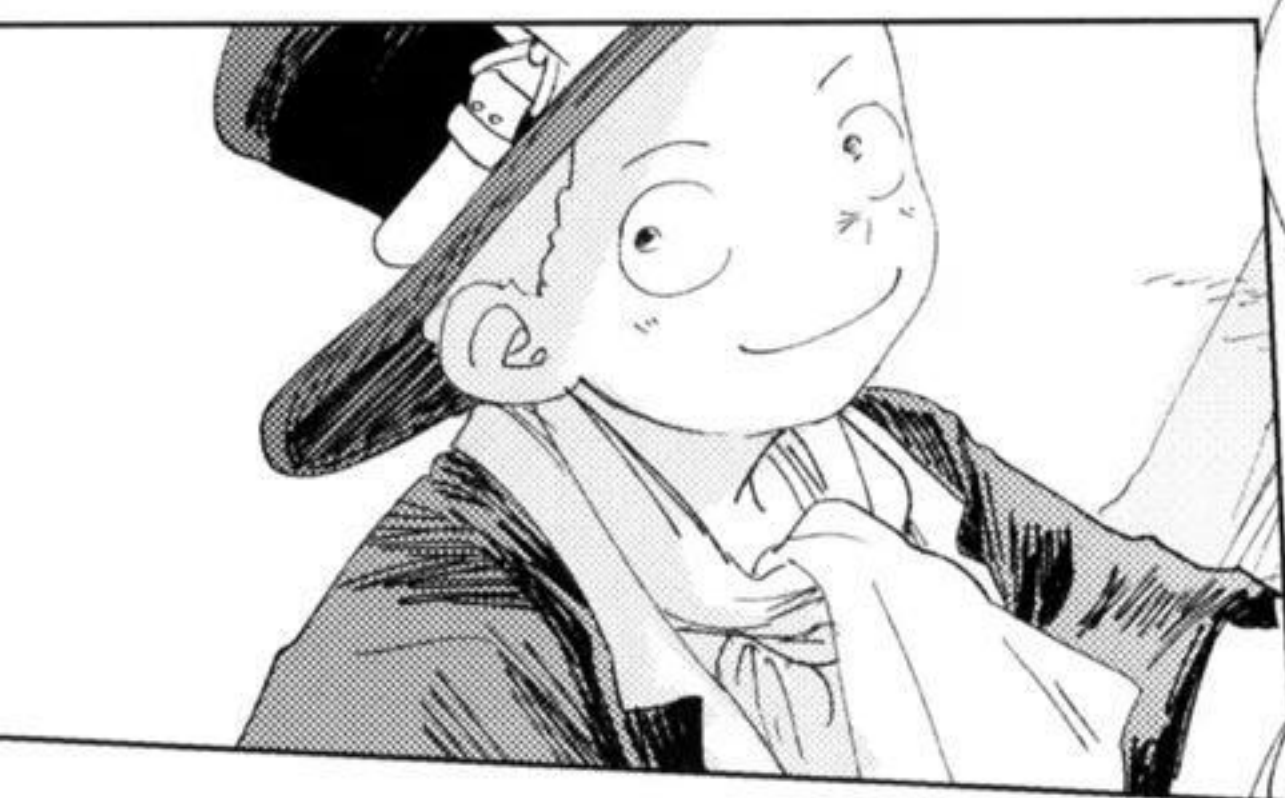
うーん
どうだろ……
もといた国と
人も町も
雰囲気
違うんだよなあ

なんだ
そりゃ

そうなのか
……

お前の住んでた
国ってのは
なんてところだ？





いつか…
海に出るって
決めてる

自由に
生きたいんだ



兄弟と
誓い合った
夢もあるん
だ……！

おっと
楽しんでる
場合じゃ
なかった！



人違い
なんだろ？

わかってるよ
……



まあおれは
サボでは
あるけど
……



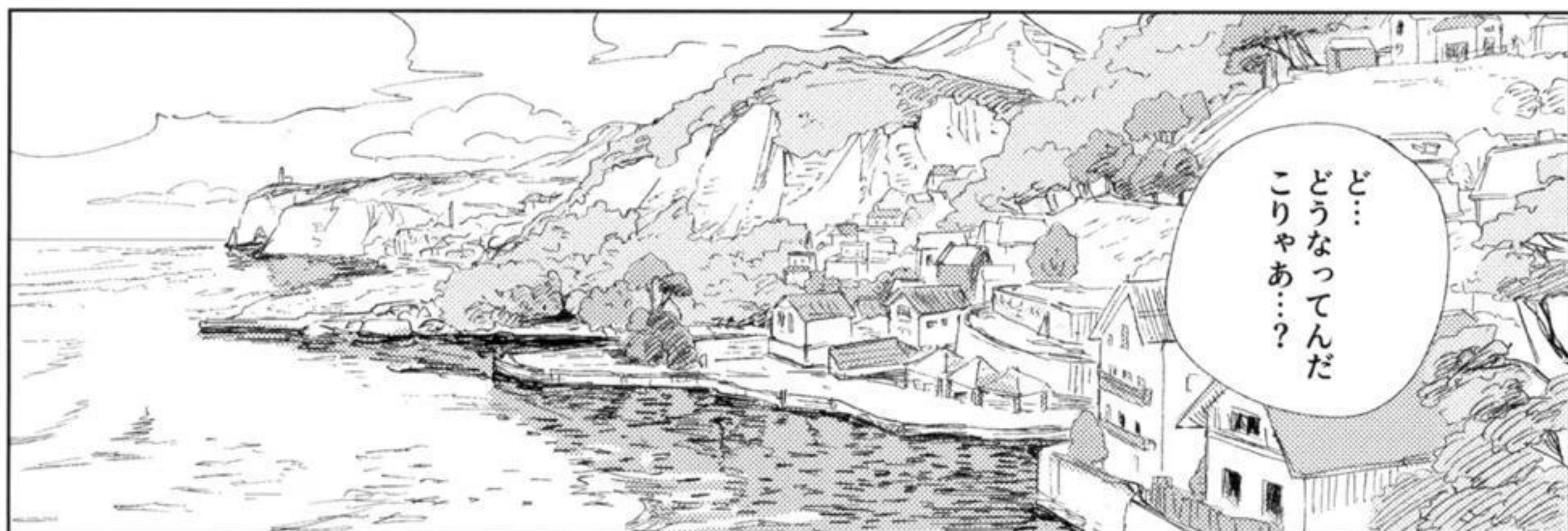
そうか…

ひひ

お前やっぱり
おれの知ってる
サボなんじゃ
ないのかア？……









ギョウッ

どきどき

エ…
エース…?
どうした
んだ?



ガッぽっ…!

サボ…!

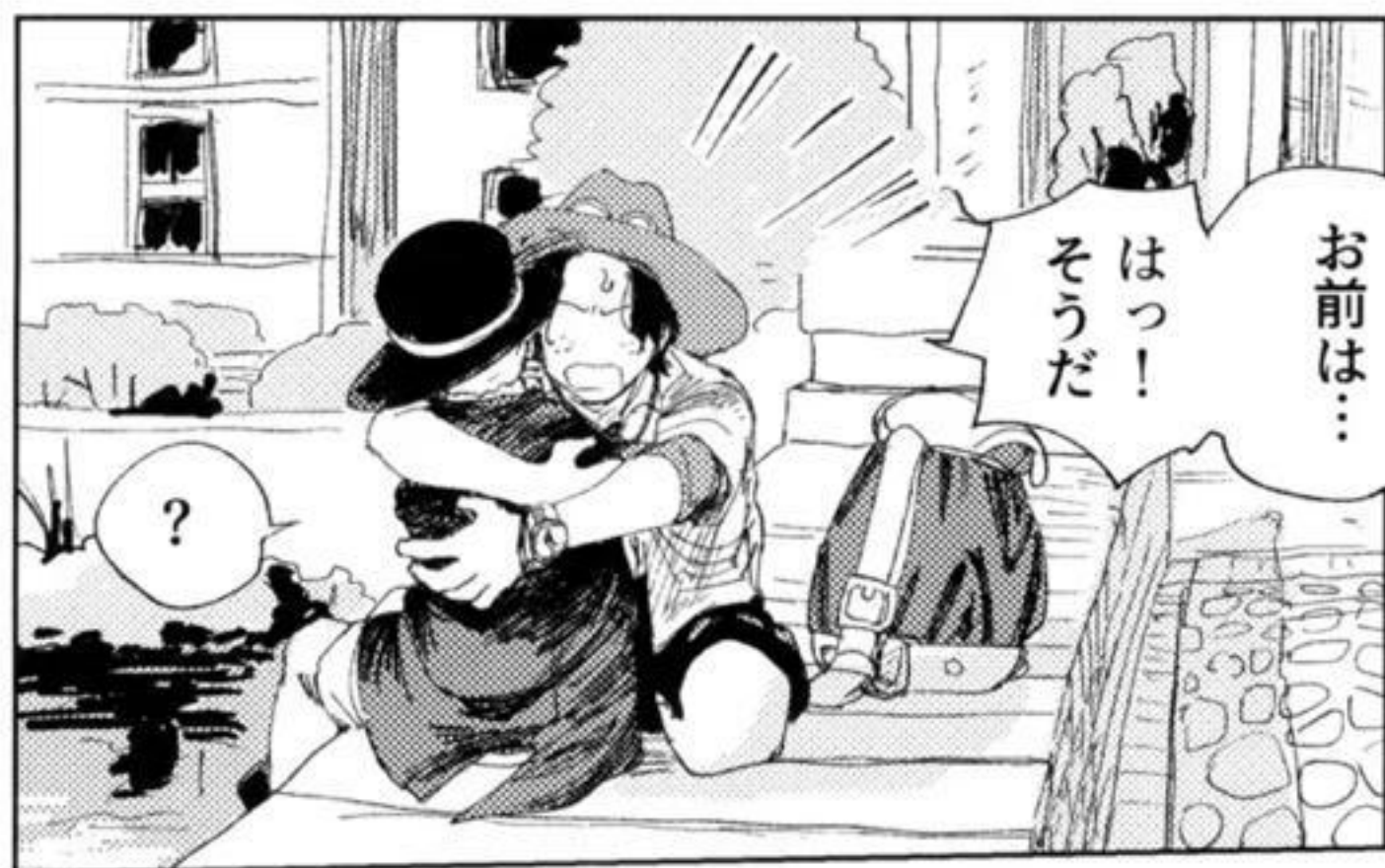
そうかお前
サボか…!!

わ!?



それに未来の
おれはどこだ?

あ! そうだ
じゃあ
この時代の
ルフィは!?



はっ!
そうだ

お前は…

?



…おれ一人で
出航したから
今ルフィはいない

!



お前まだ
山にいるん
だよな!?

そ…そうだけど
なんだよ
さっきから…!?



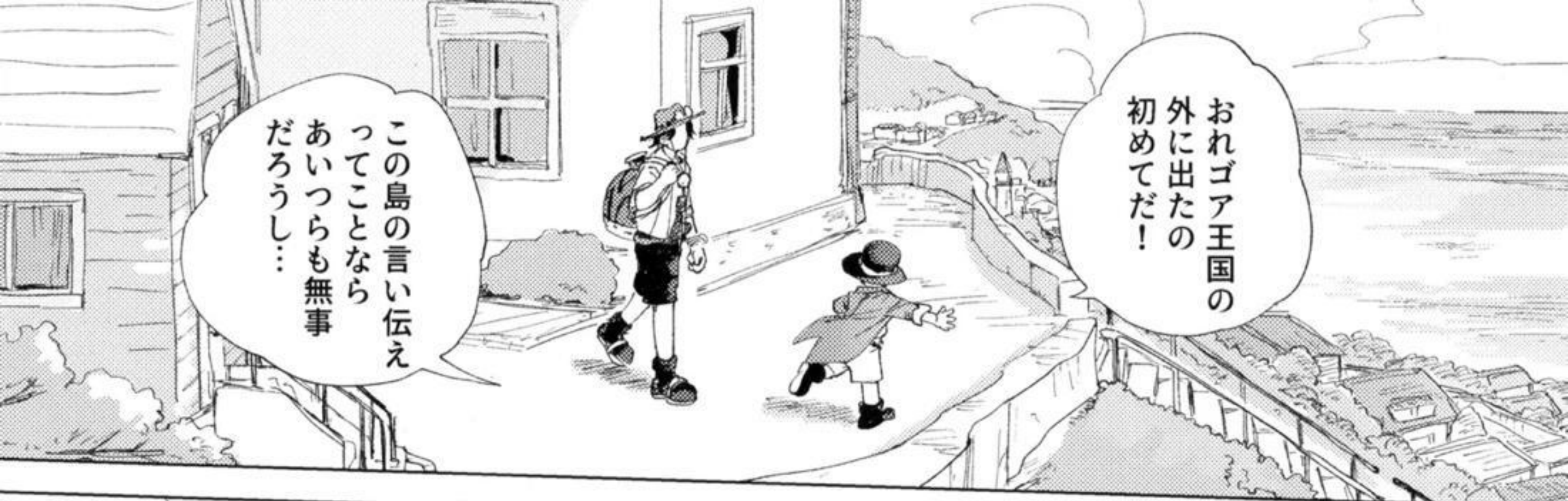
サボが
連れ戻されて
出航するまで
あと少しか!?

あのときの事を
伝えればサボは
死なずに済む...!?









おれゴア王国の
外に出たの
初めてだ！

この島の言い伝え
ってことなら
あいつらも無事
だろうし…



さつきまで…
いきなり知らない
所に来て
それどころじゃ
なかったけど…

ハアッ…
エースと一緒にだ
思ったら一気に
ワクワクして
きてさ…！



いてもたつても
いらねえよ！！

…そうだ
サボと会うのは
随分久々だ



忘れていたことが
鮮明に蘇ってくる



新しいことに
出会う時は
いつだって

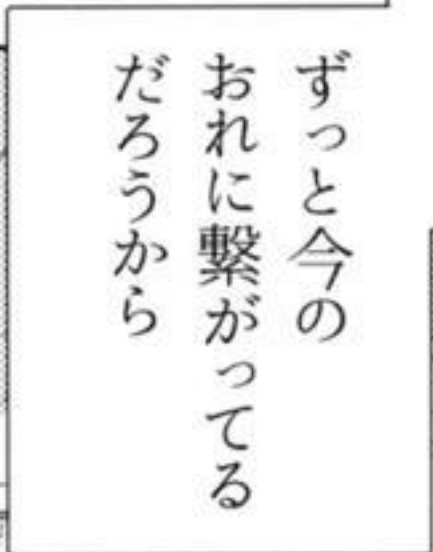
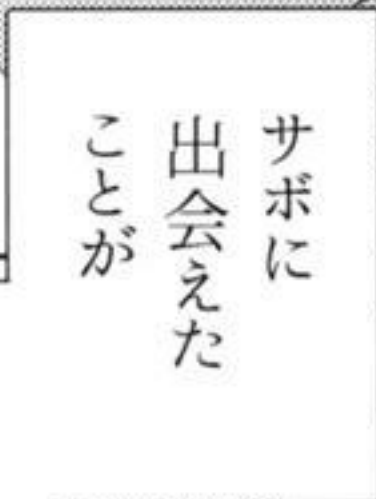
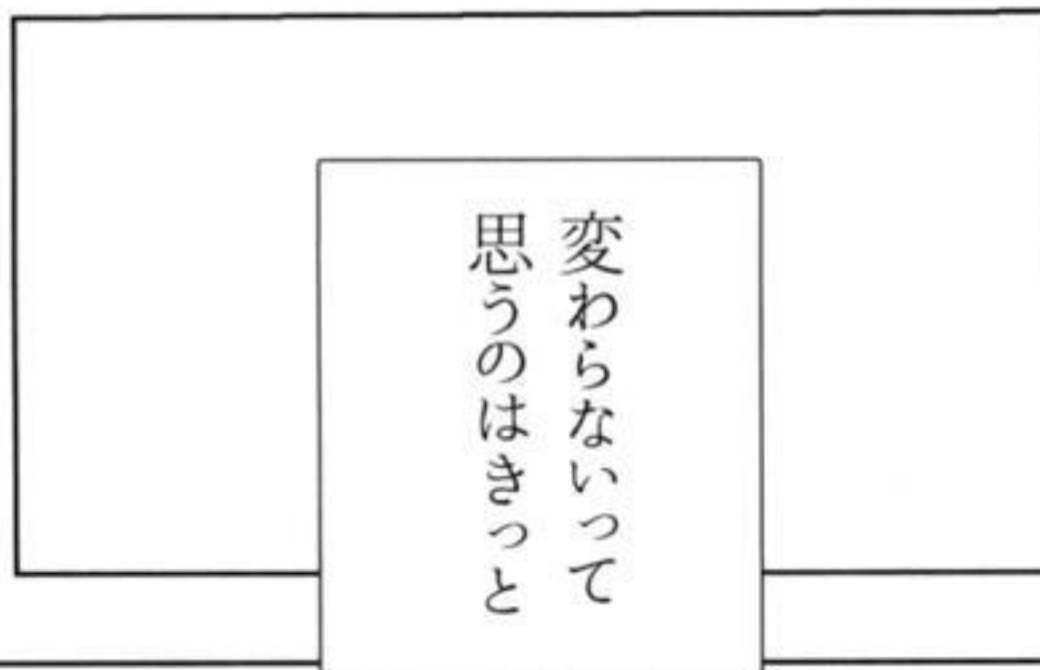


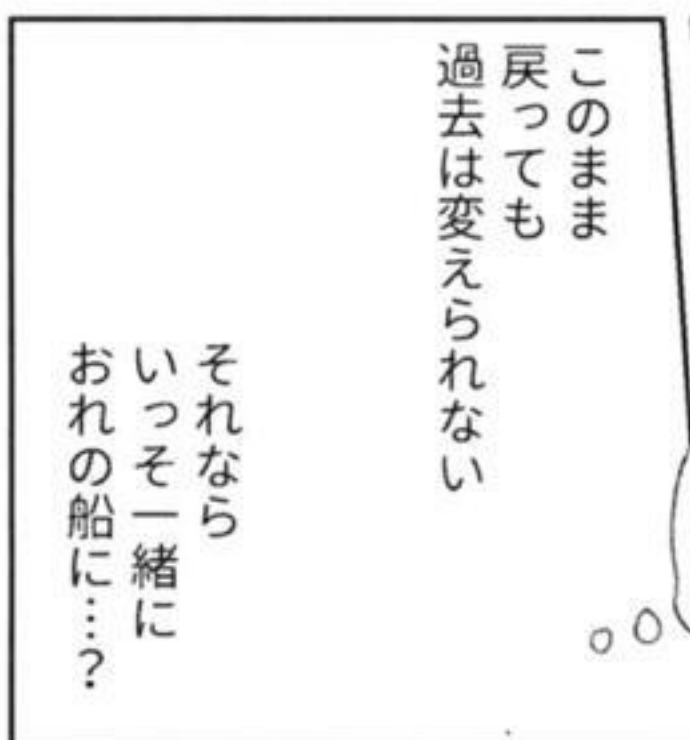
昔はずっと
サボが隣に
いたんだ















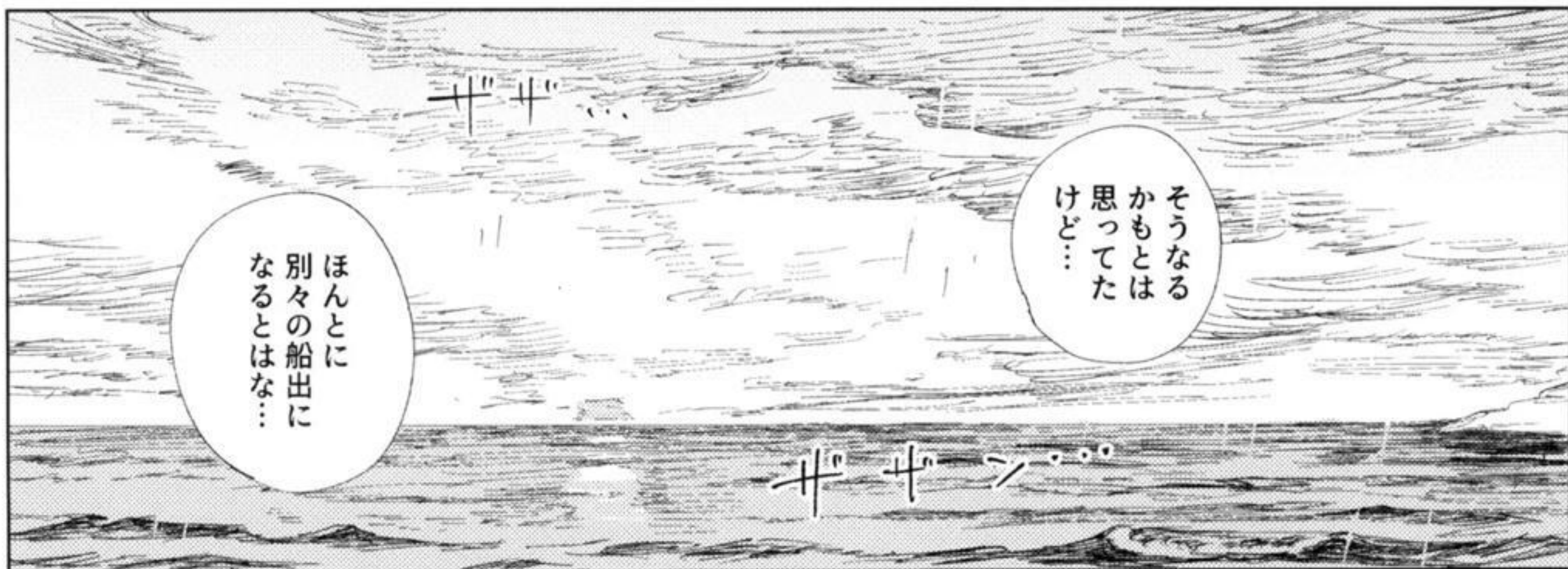
まだ何一つも
未来に渡せずに











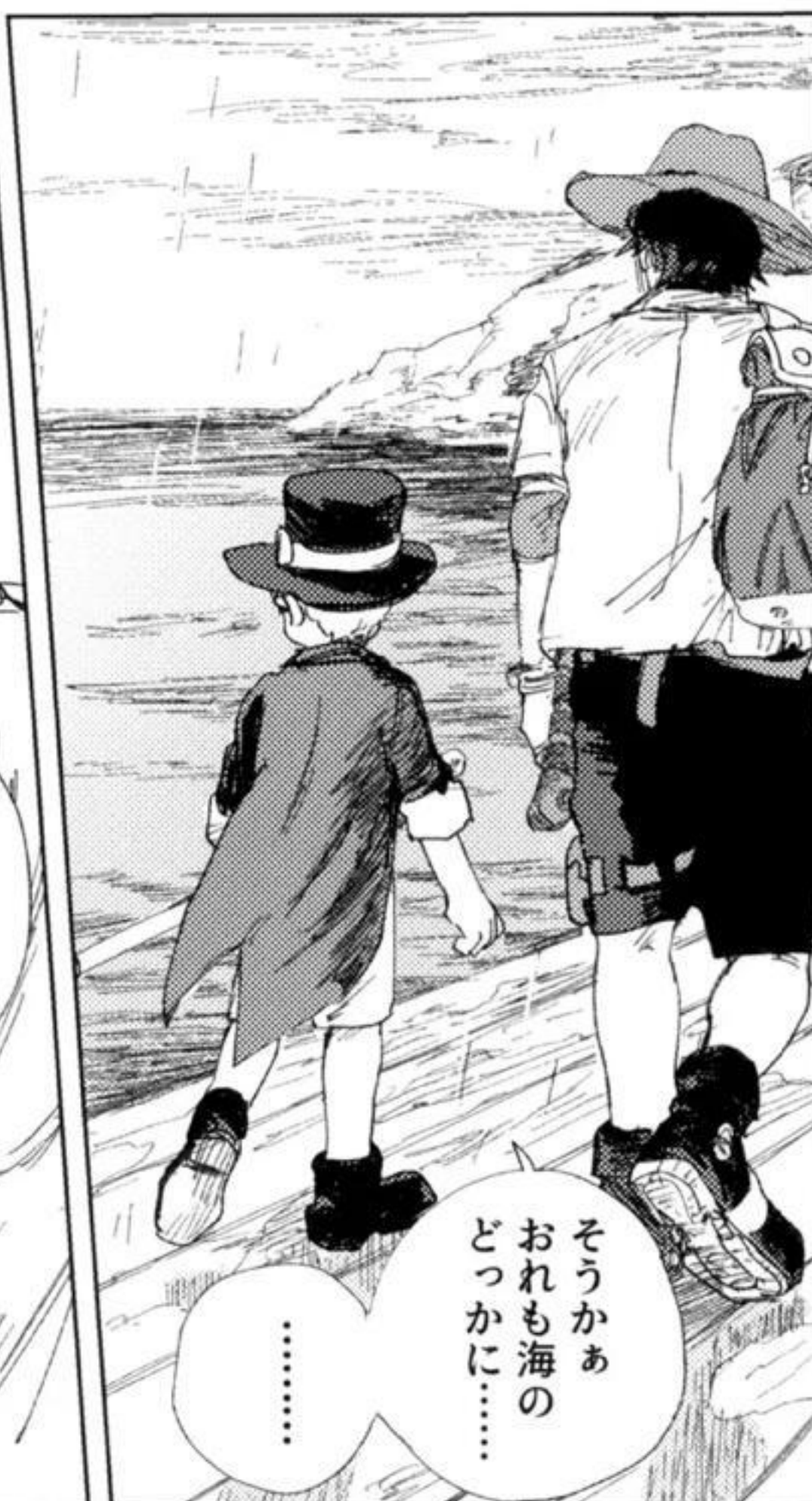
そうなる
かもとは
思ってた
けど...

ほんとに
別々の船出に
なるとはな...



どうした
サボ

...冒険が
たのしみか?



そうかあ
おれも海の
どっかに...

.....



やっぱ皆船長は
譲れなかったん
だろうなア



ん...

それも
あるけど...

今日みたいにな



見たことない
世界を初めて
見るのが

エースやルフィと
一緒には
できないん
だなんて……

おれ……ずっと
なんだかんだ
このさきも

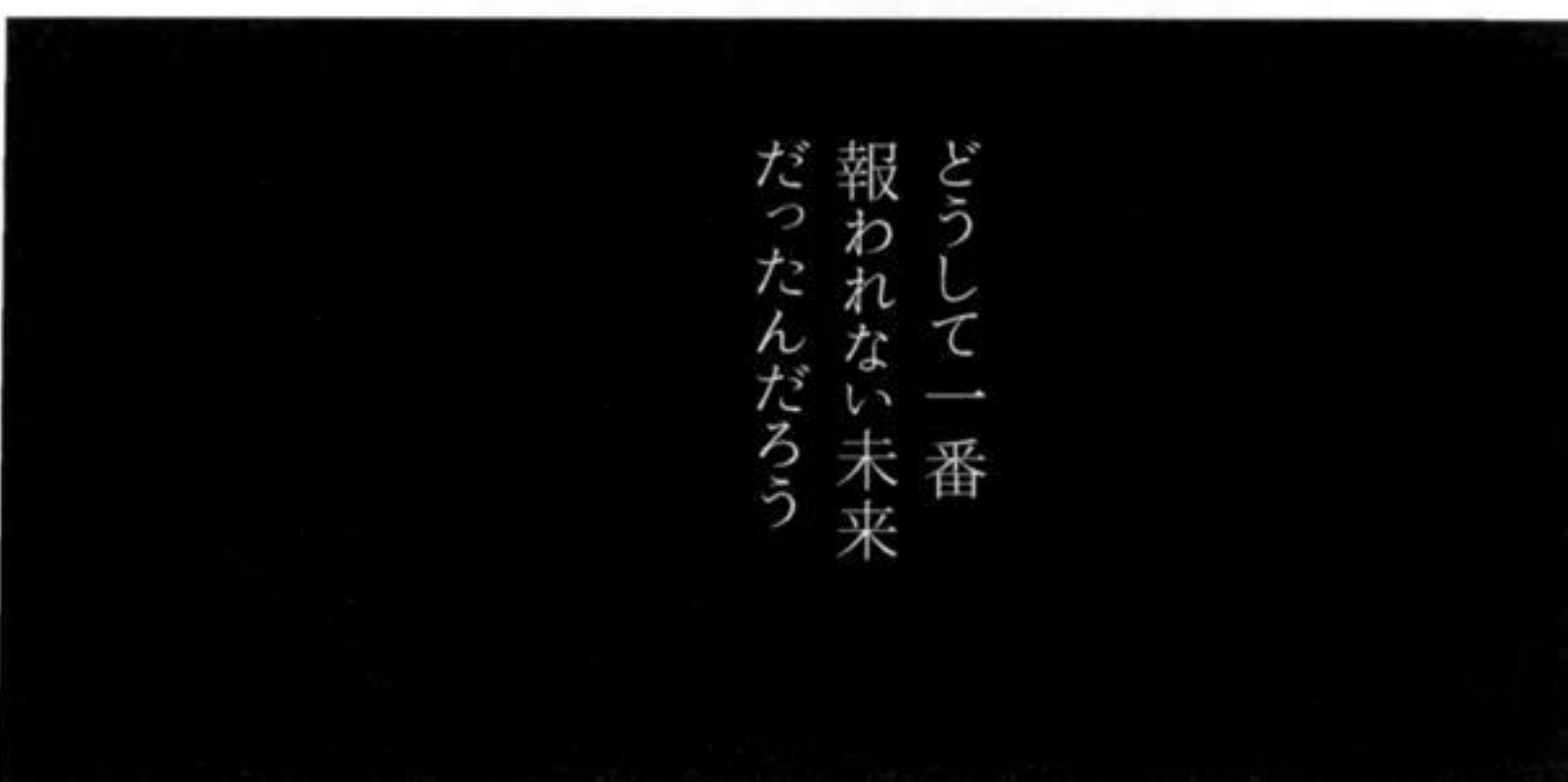
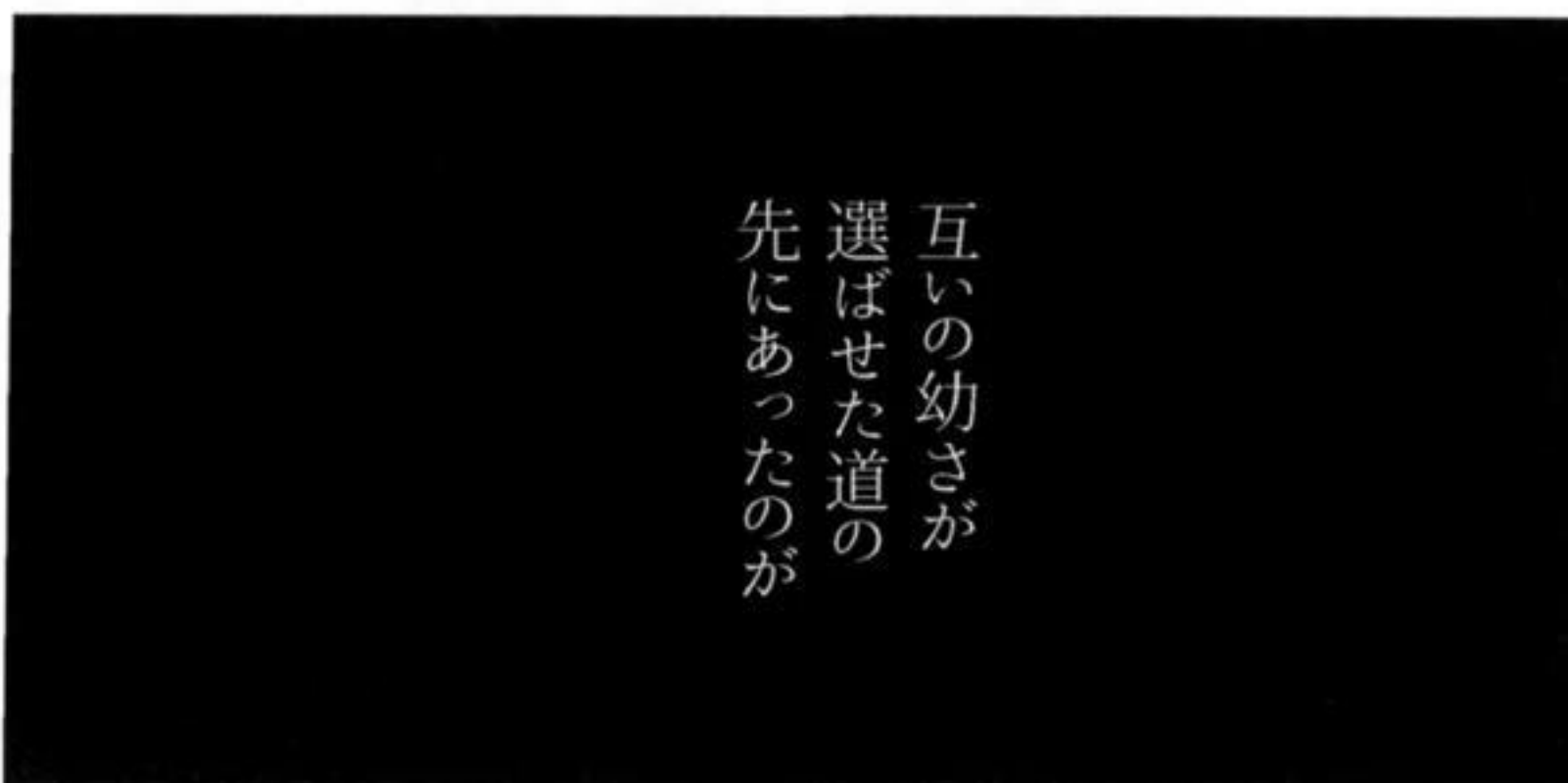
おれたちは一緒に
いるんだと
思ってたからさ
……





誰一人として
別れを望んだ
筈がなくて

そんなのは
一番わかりきって
いたことなのに



どうして一番
報われない未来
だったんだろう

ひとつだけ
残してきた
後悔は

今も
ずっと動けない
ままだ



エース？



ほらエース
こっちだ
濡れてるぞ

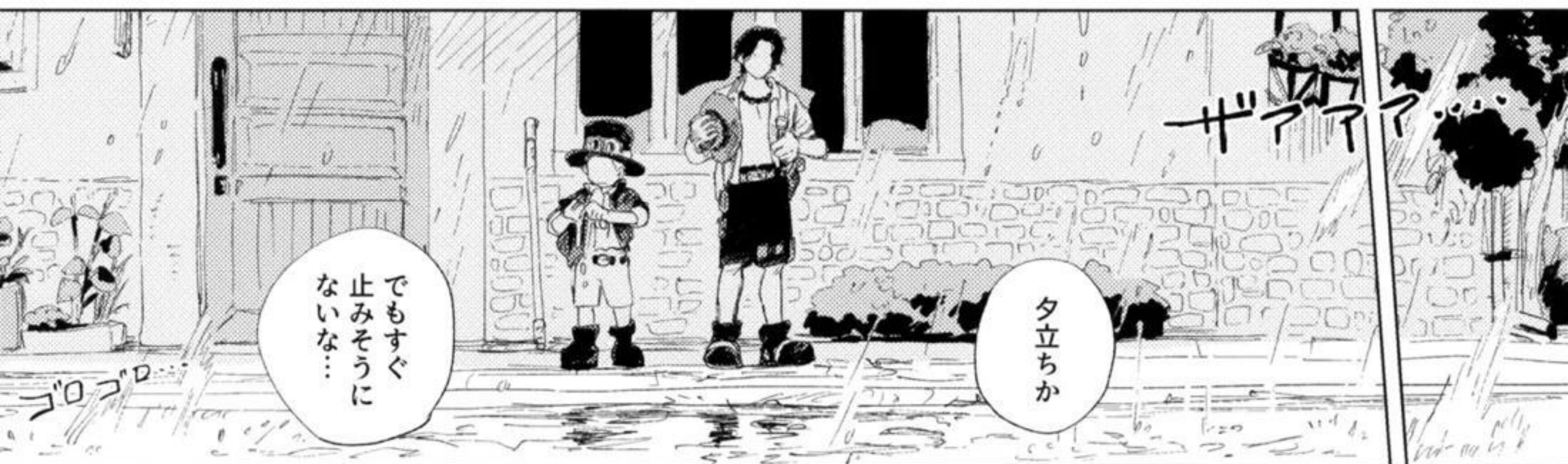
...ん



うわ...

急に
土砂降りだ

ザアアア



でもすぐ
止みそうに
ないな...

タ立ちか



さっき...
どうした
んだろ

まずいこと
言っちゃった
かな...



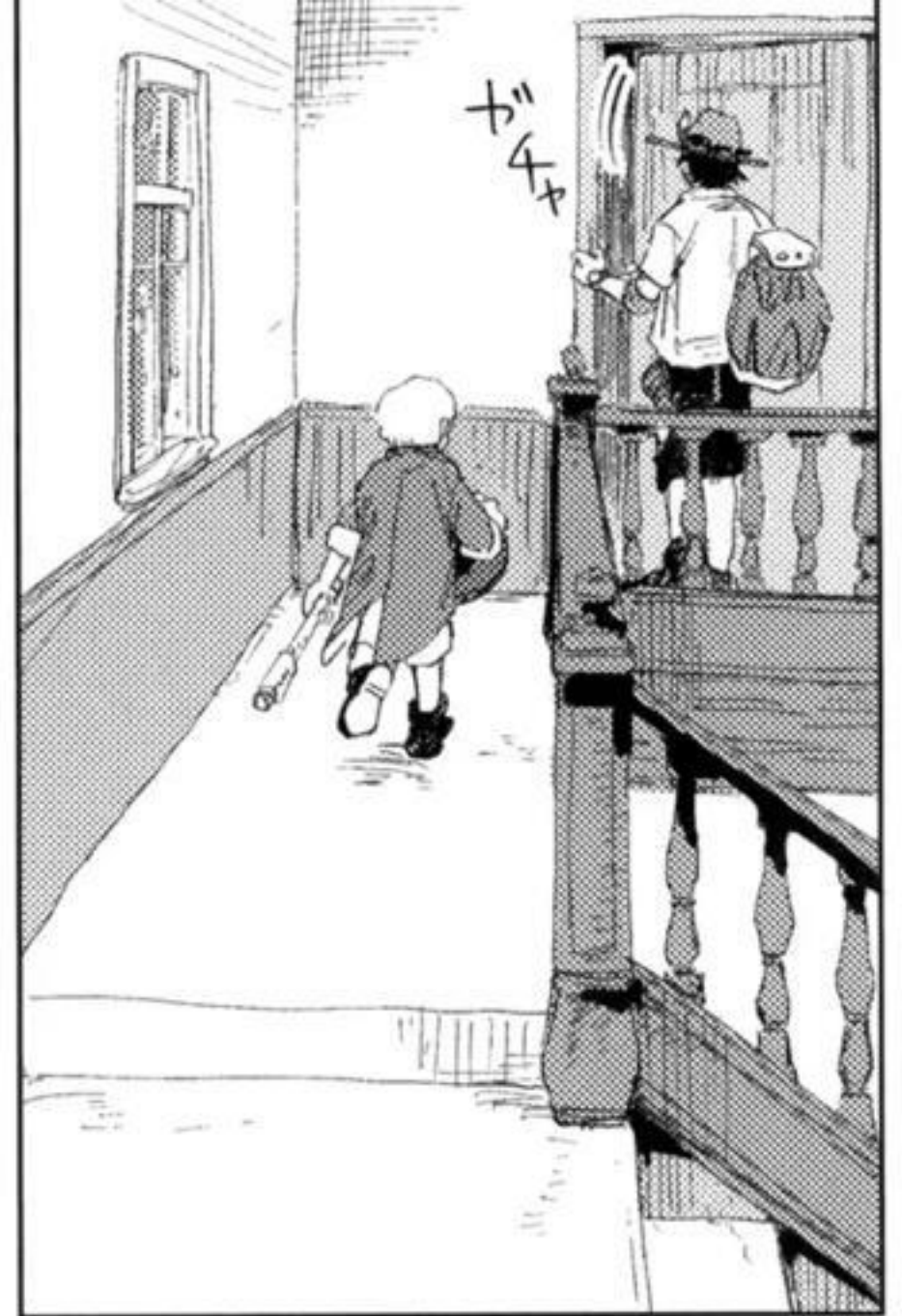
もう日も
遅いし

この後
どうするか...

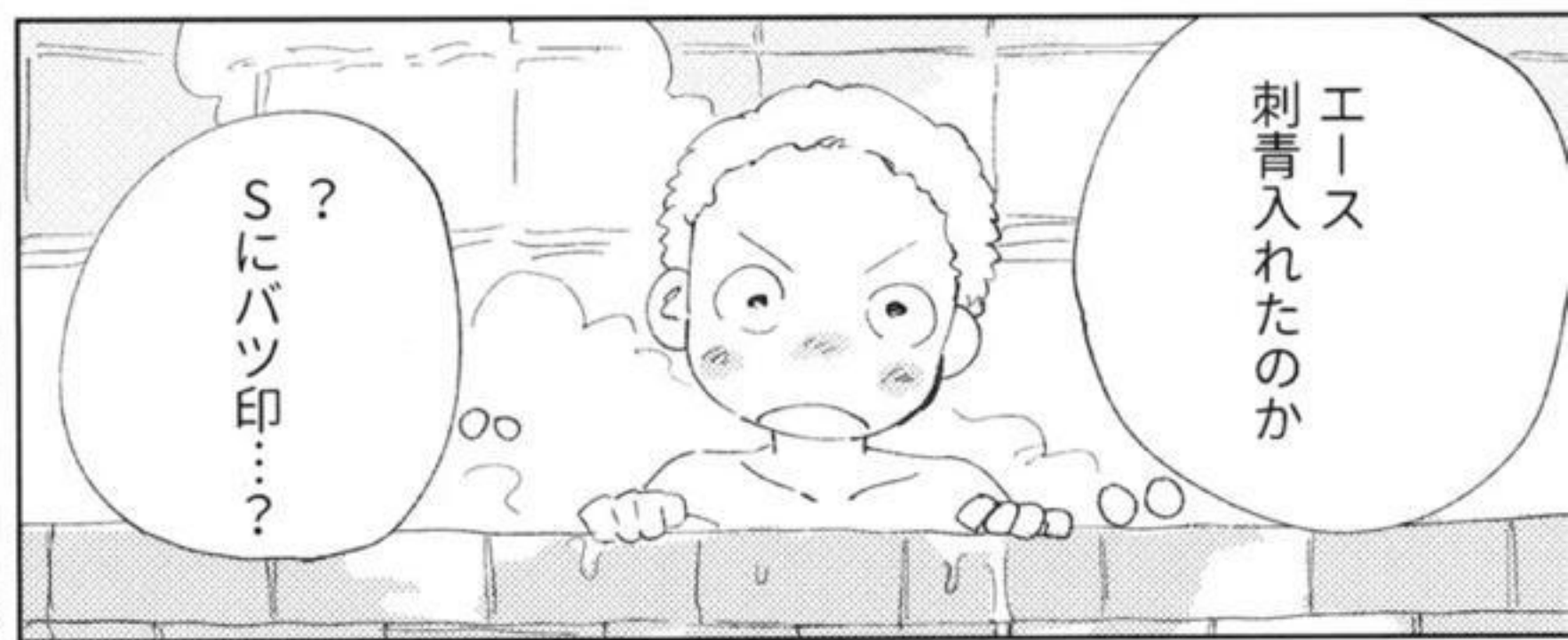


ちら





















ほら…！
出しちまえよ
はやく…

うあっ

これって
……
エースだって
……！

あれ？何か
腰にあたってる
……

待てよっ…
まだ出し
たくない！

はあ!?

おれが出したら
終わるつもり
だろ…！

そそりや
……

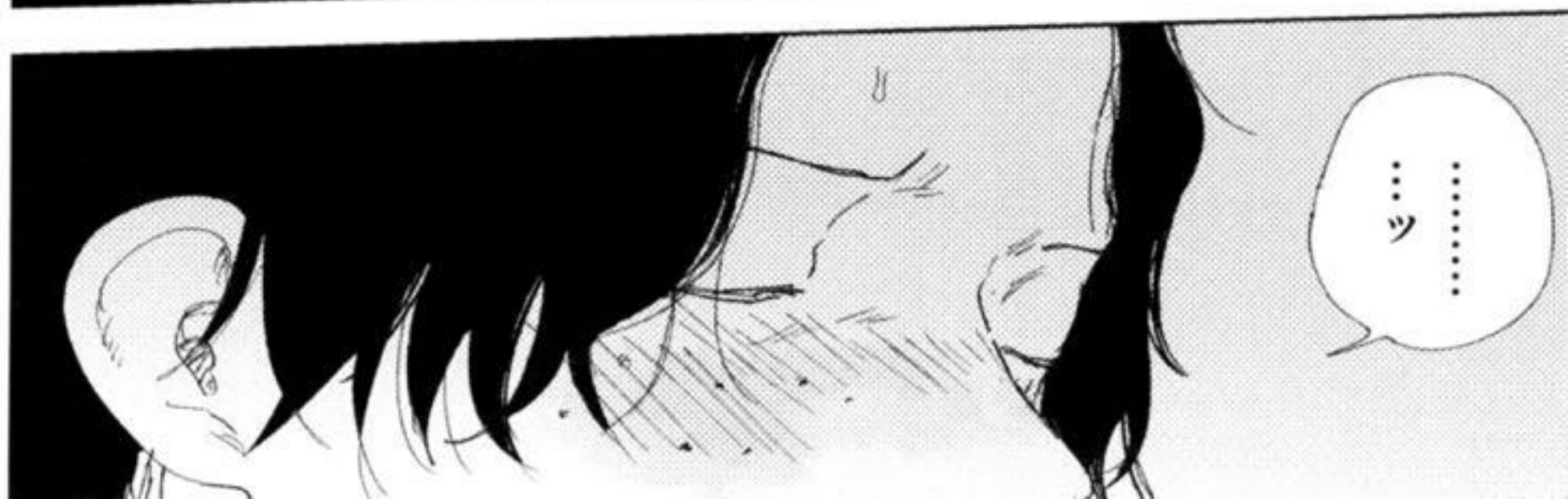
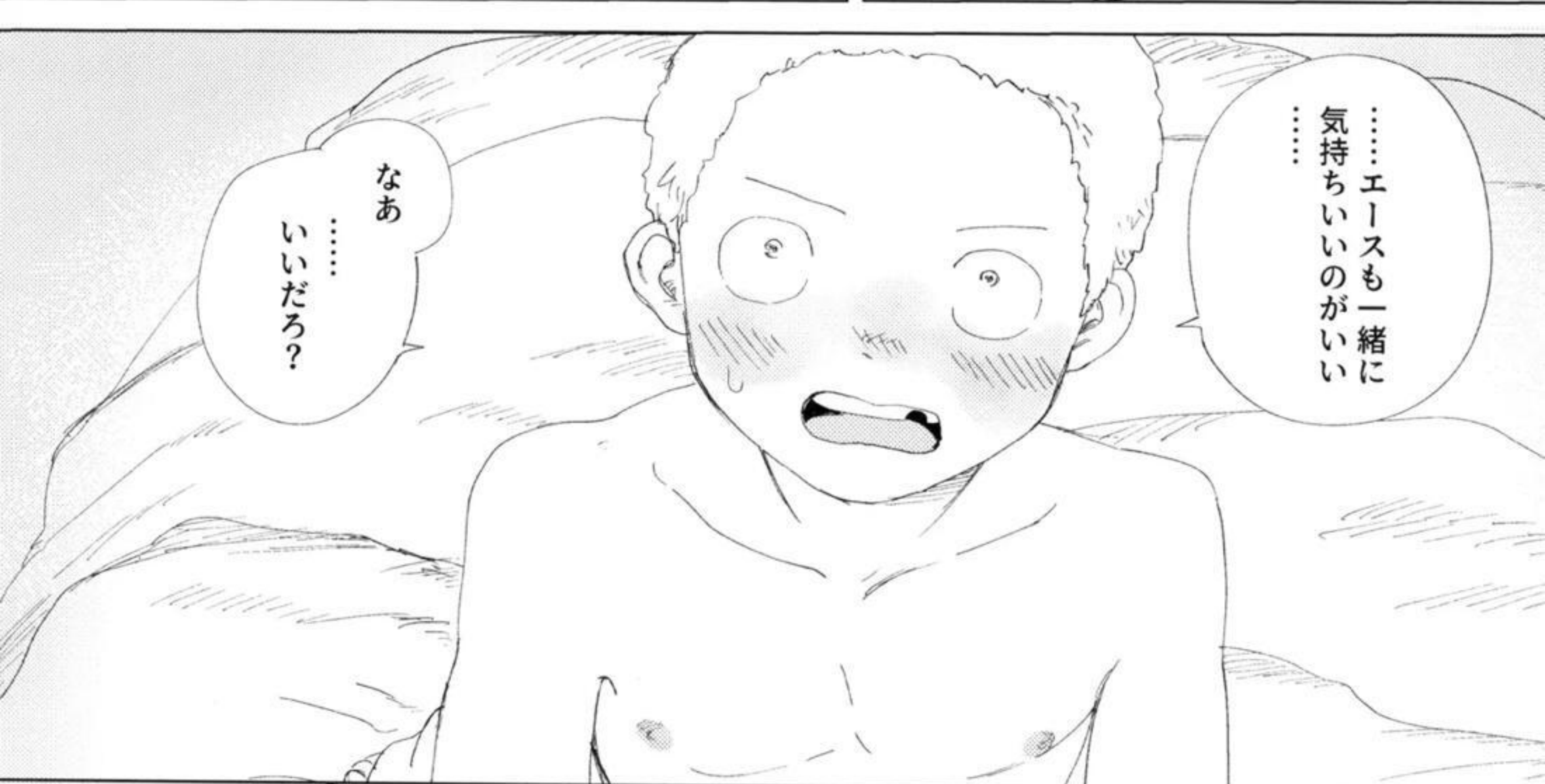
なんでそれを

気づいて
るんだよ
ほらッ…

!?

でもエースも
勃ってるだろ！

グイッ！！





今…何で拒否
できなかったんだ
…?

っうあ

ビク

ジュブ

ジュブ

にゅー

にゅー
にゅー



エースッ!
きもちい…

うッ…

トッ

トッ…

にゅー

にゅー

はあ…
はあ…

ぐちゅっ

じゅー

じゅー

にゅー



ビク

なっ…!!
サボ…!!



ギョッ

ッあア

にゅー
にゅー



ぐいっ

はあ…!!
エース



ドッ…

ドッ

なあ
エース…

ちゃんと
気持ちいいか?

ドッ

…どうして
サボの言動
ひとつひとつに
動揺して…



どうして
胸の奥が
サボを求め
ちまうんだ



あっ!
エースう

グチュ



う……う!
出……!!

グチュ
グチュ



くそ……!
っサボ……

わ……!?



ビクビク!!

ああ!!



ぎゅ……

グチュ!!

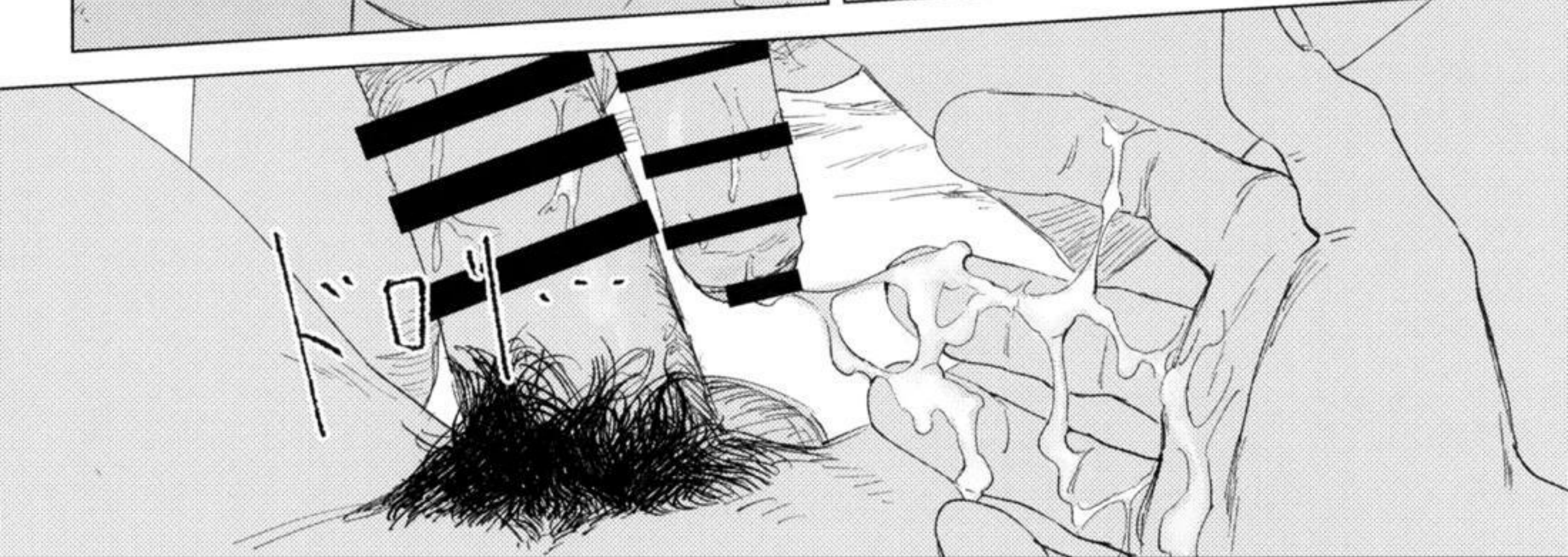
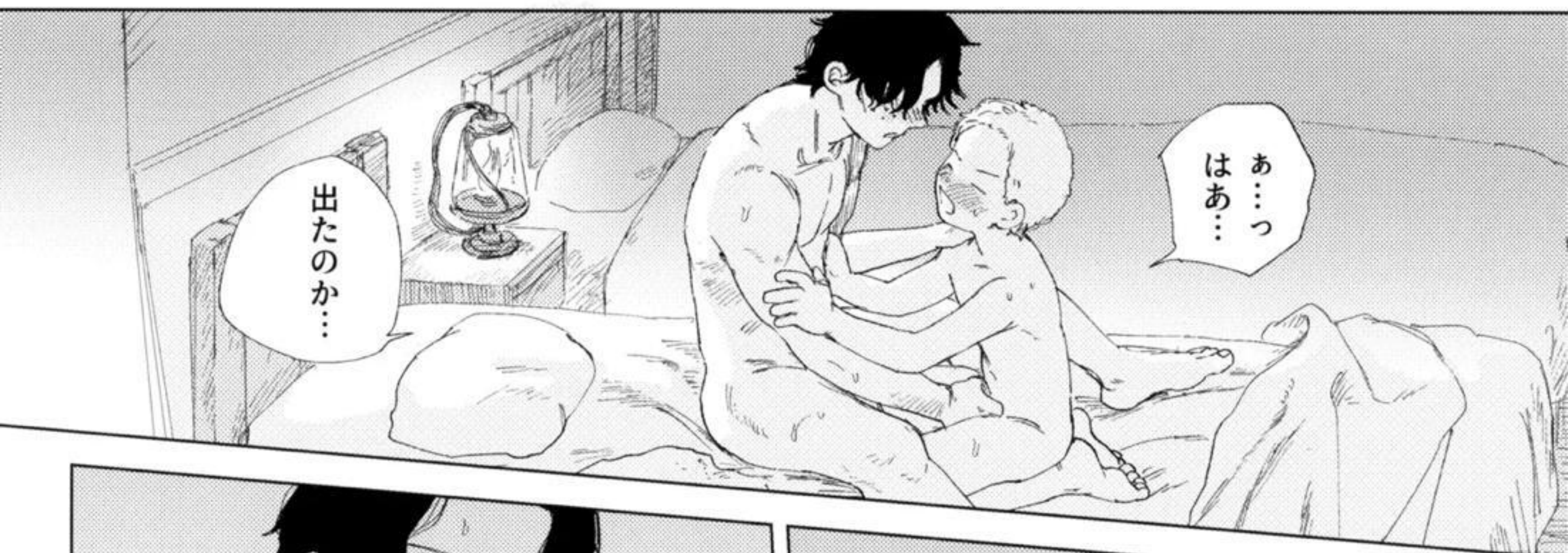


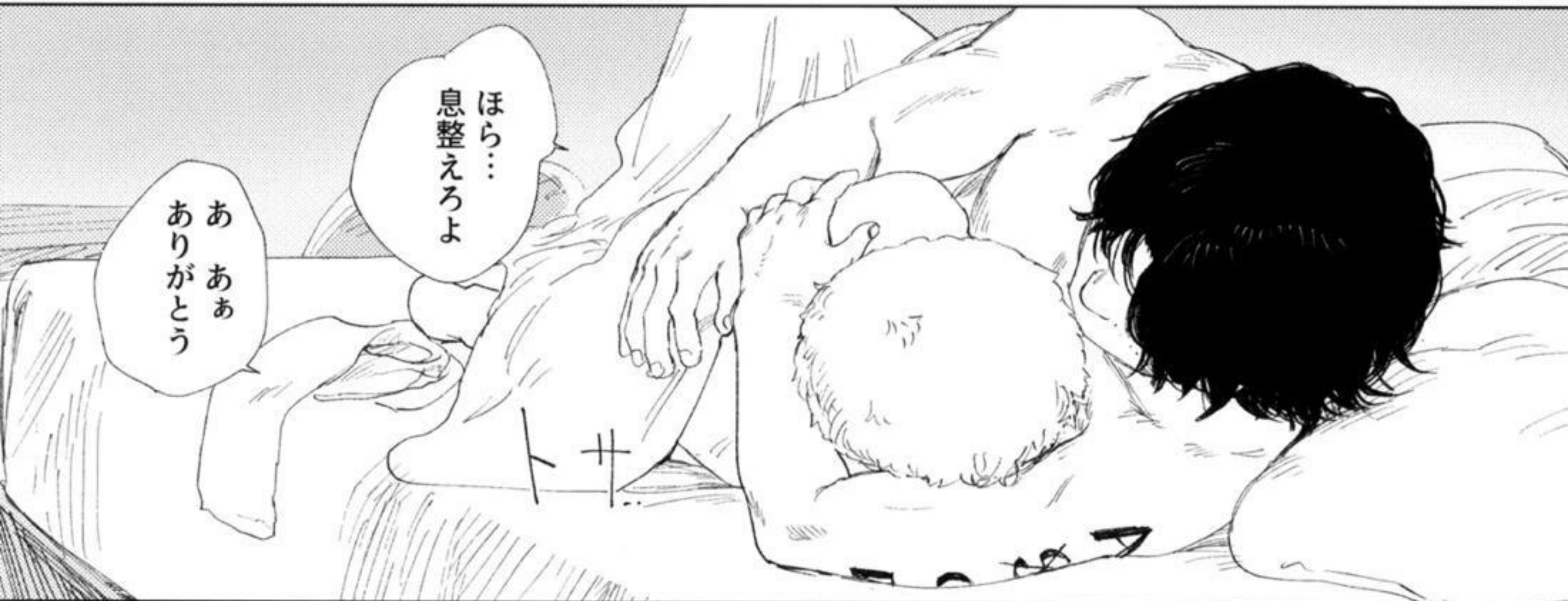
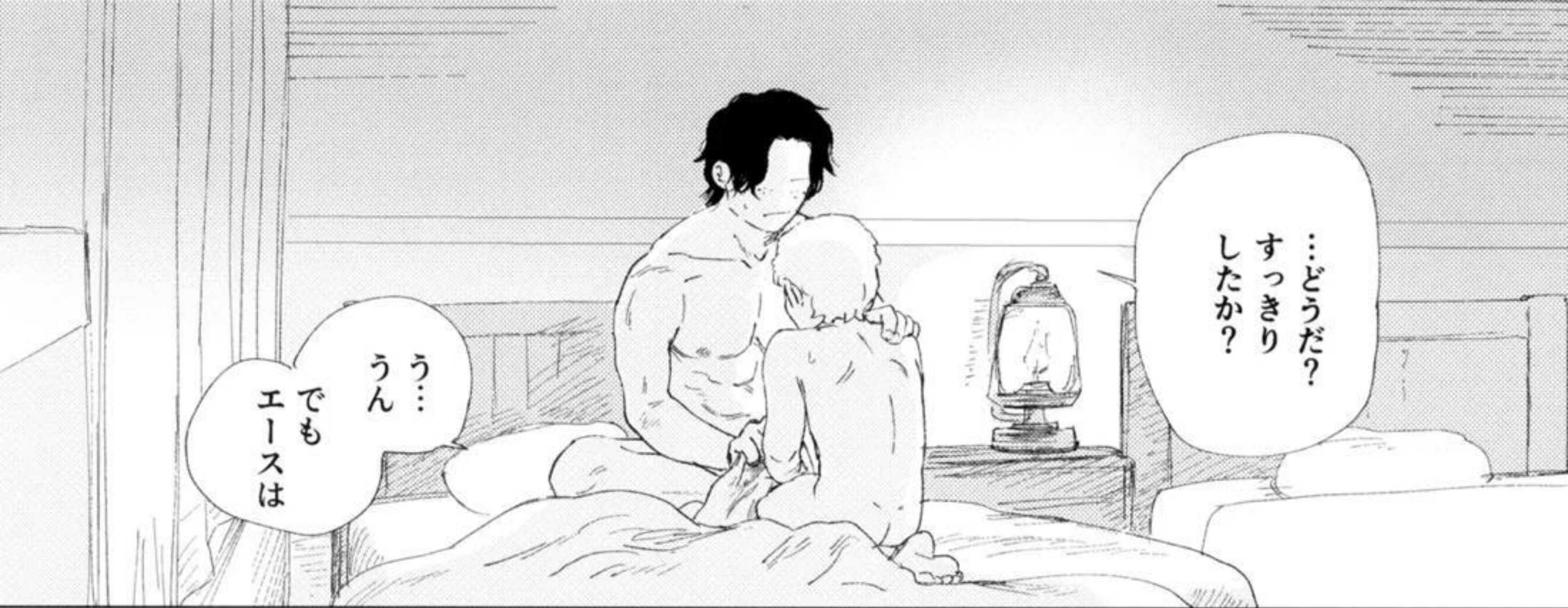
はあ……!
うああッ……!!

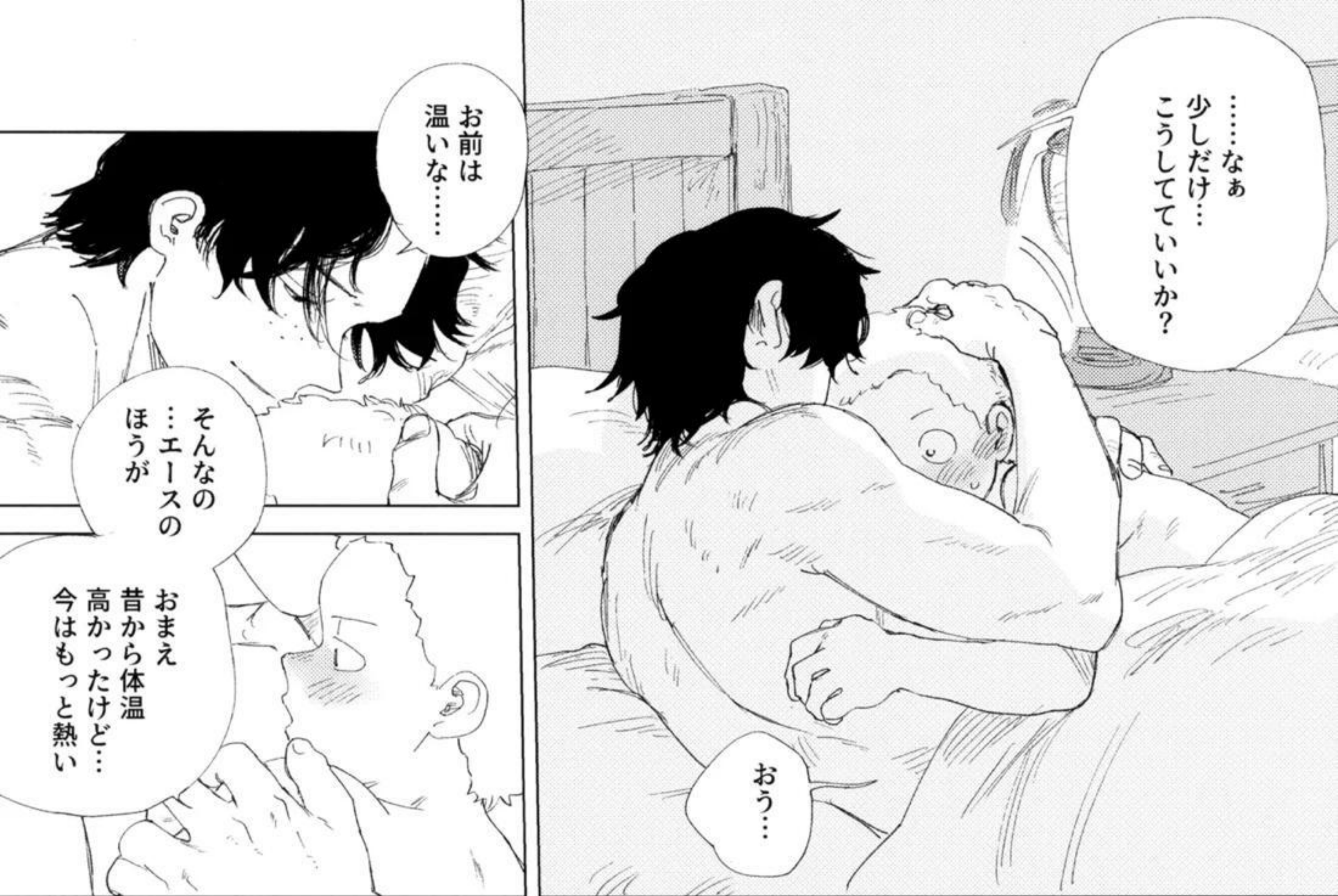
ギョウ

つく……!!

ビク







別にいつも
こんなこと
思ってるわけ
じゃねえけど……

こんな状況で……
エースに……触って

ドキドキするに
きまつてる……

え……

ヒョク……

ばかだな……
お前も……

おれも
……

……っふは

そうかあ……

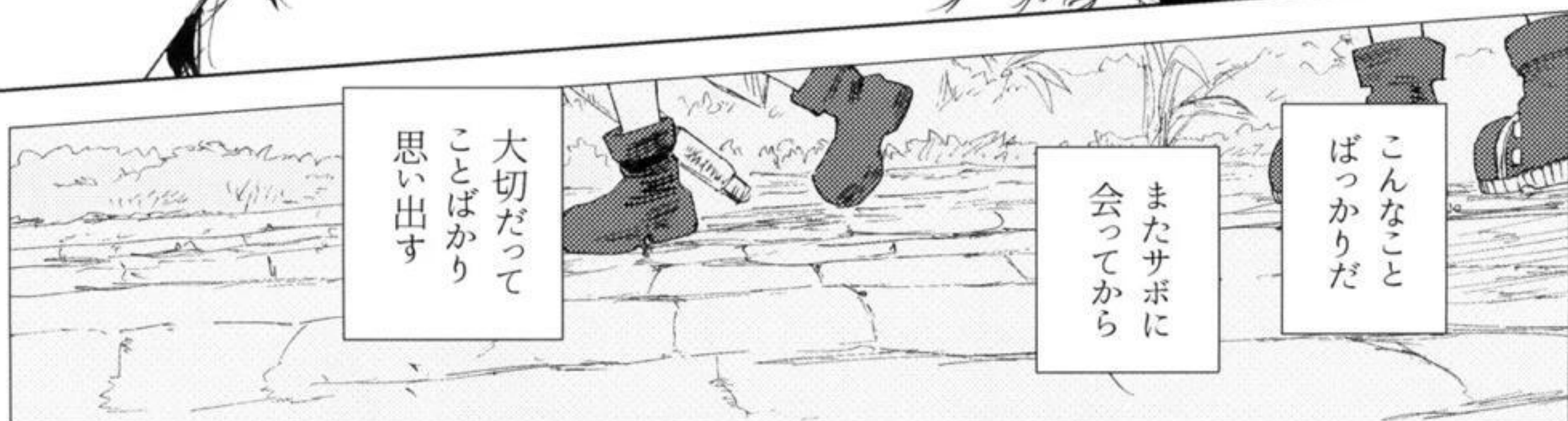
な！
何だよ

……そうか

？



こんな
今更……



こんなこと
ばかりだ

またサボに
会ってから

大切だって
ことばかり
思い出す

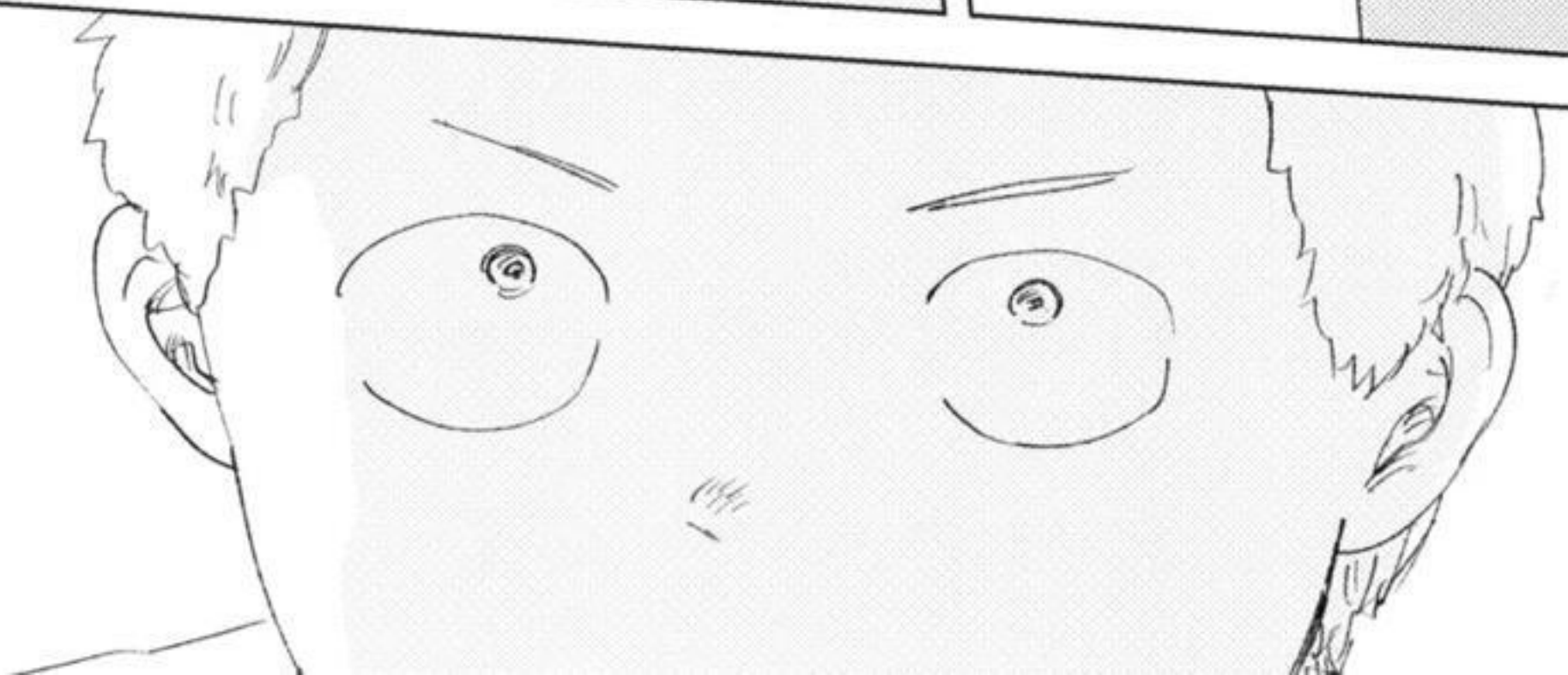
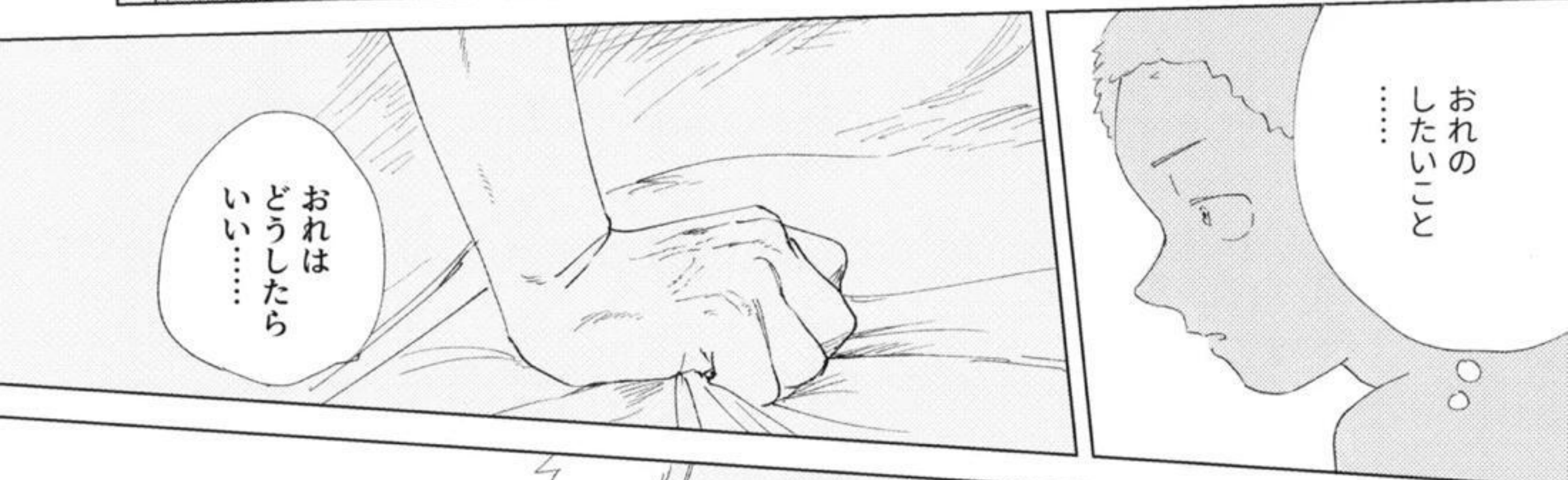
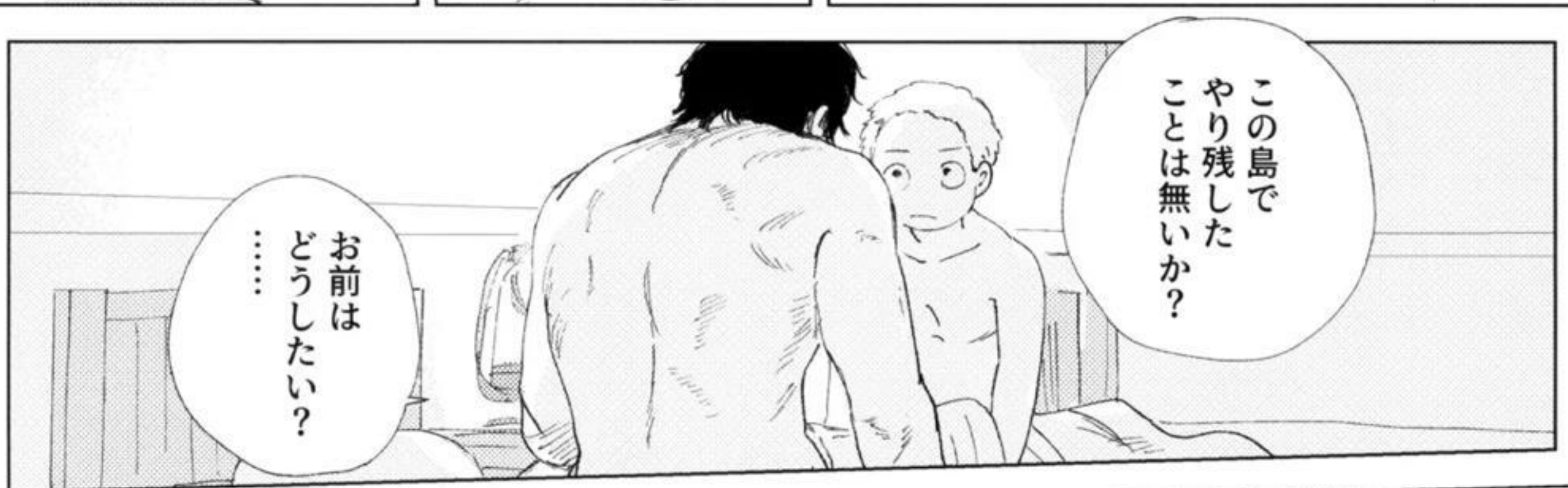
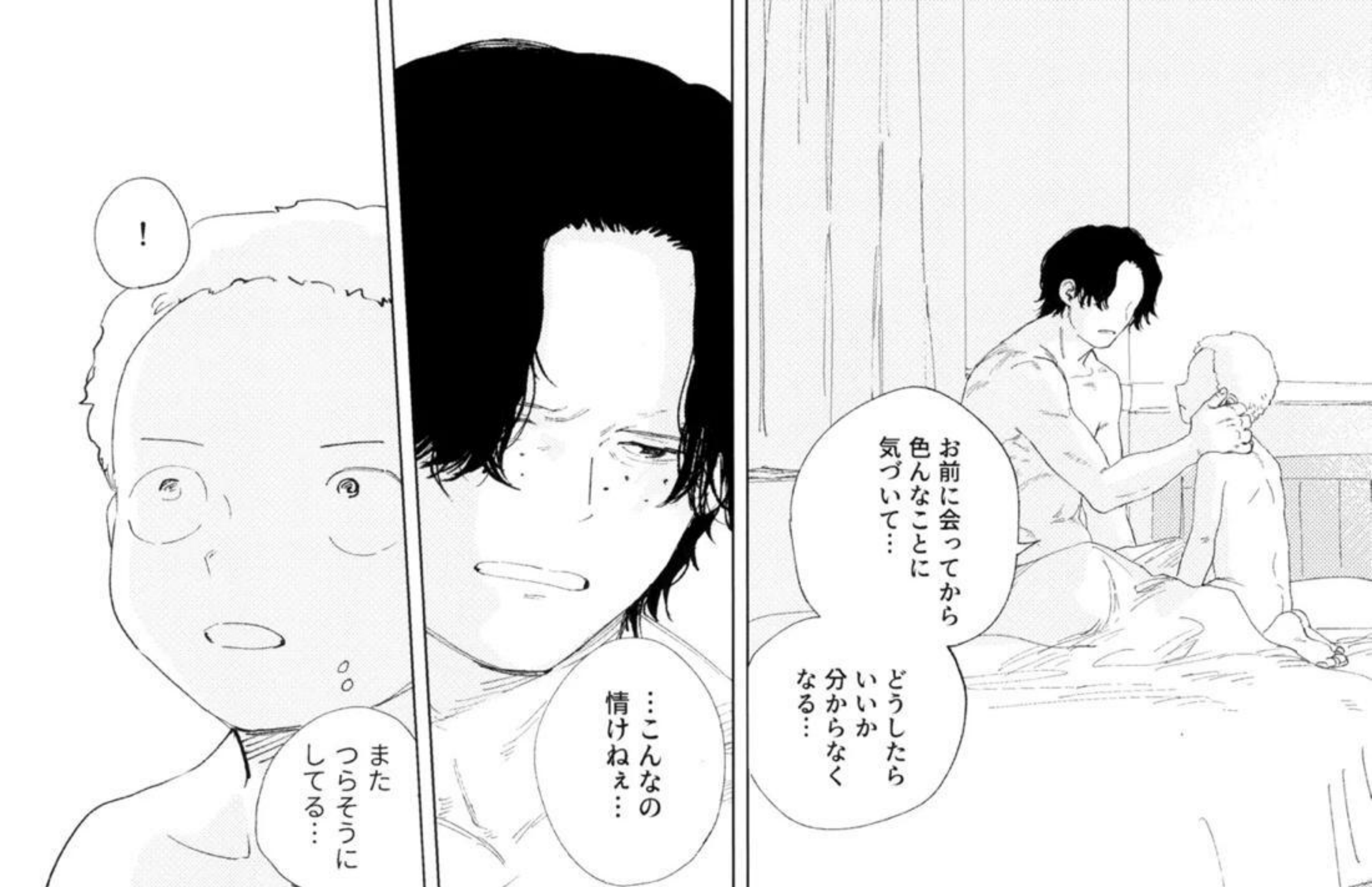


っ……?

多分……もう
少しでお前は
帰っちゃう
よな……



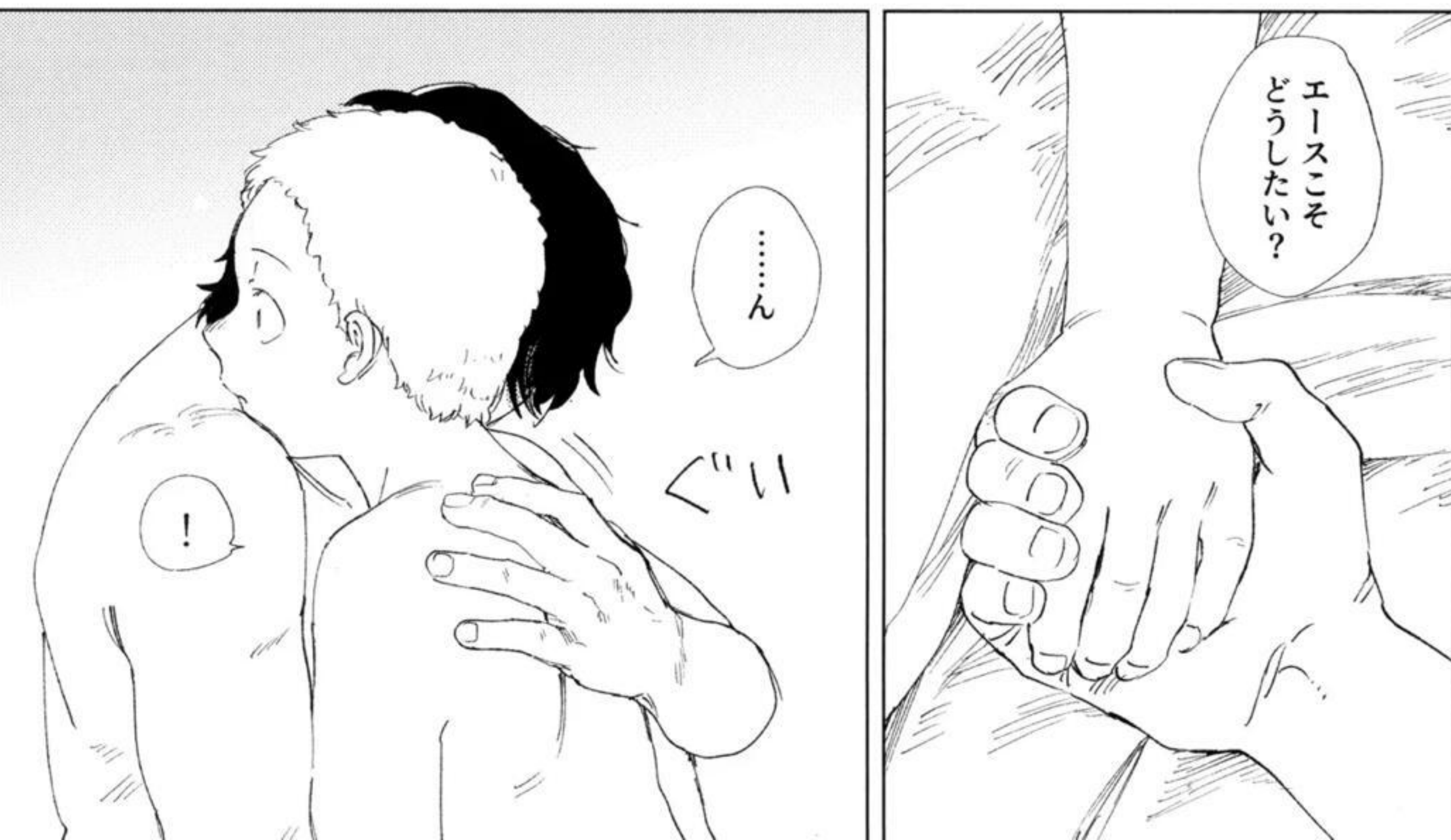
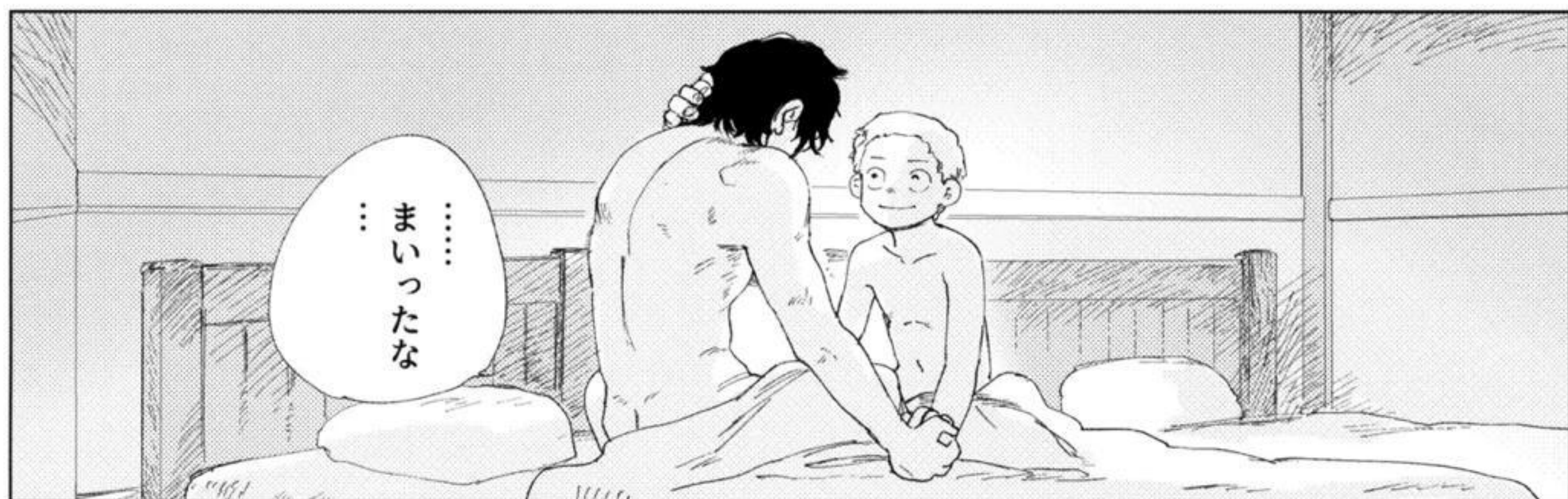
……サボ

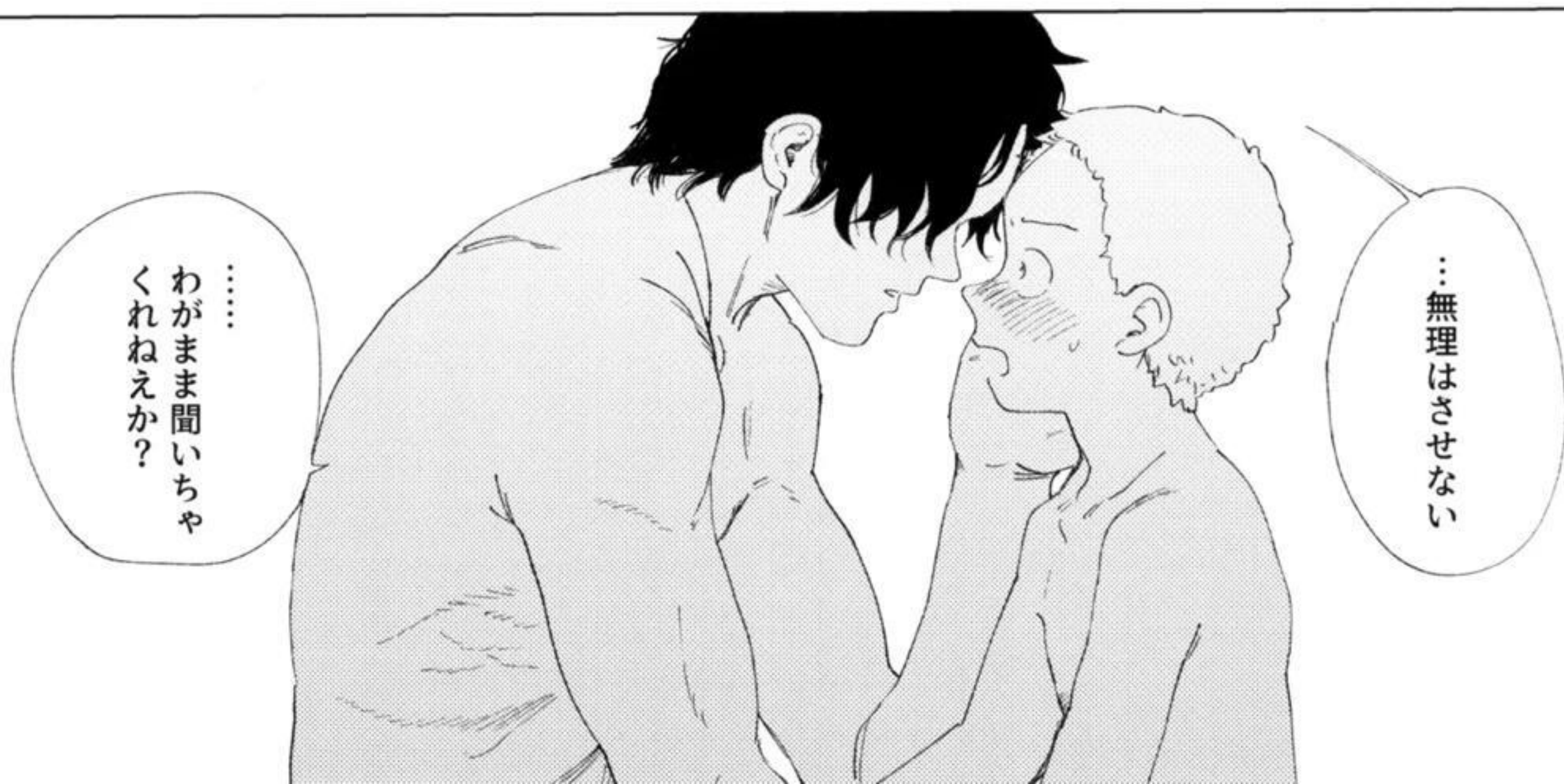
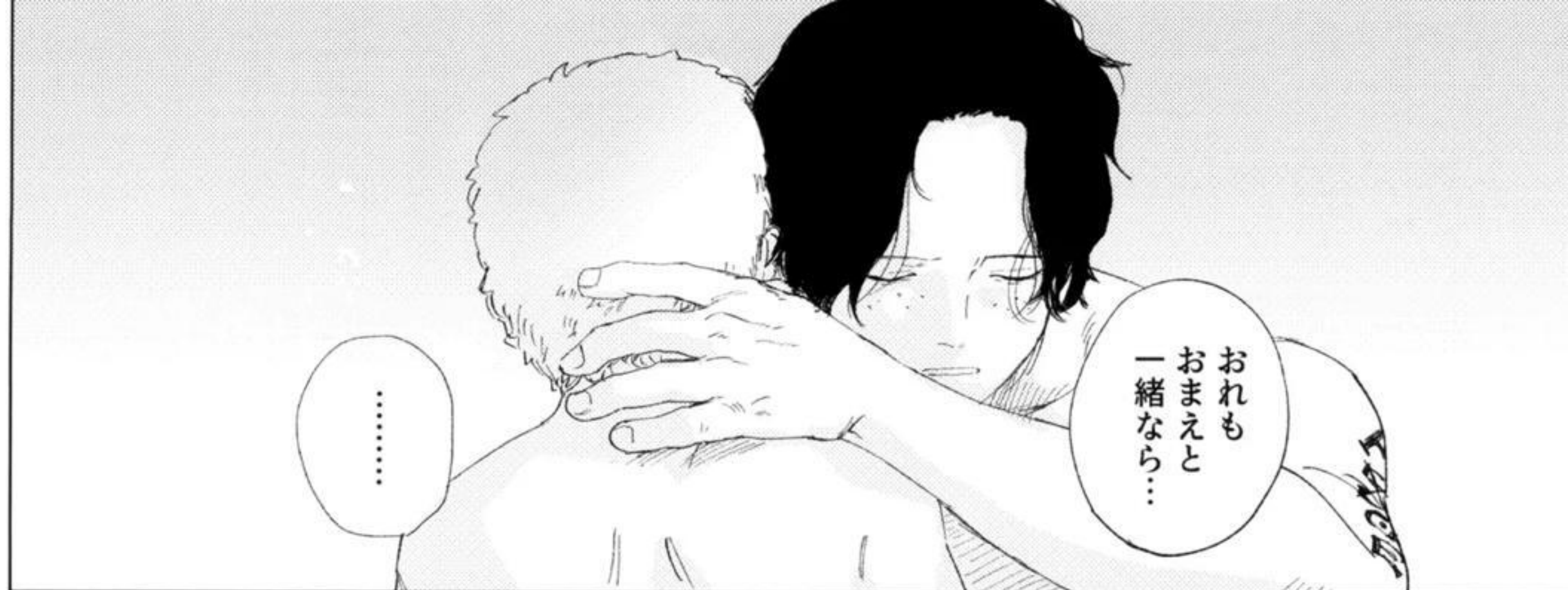


おれは

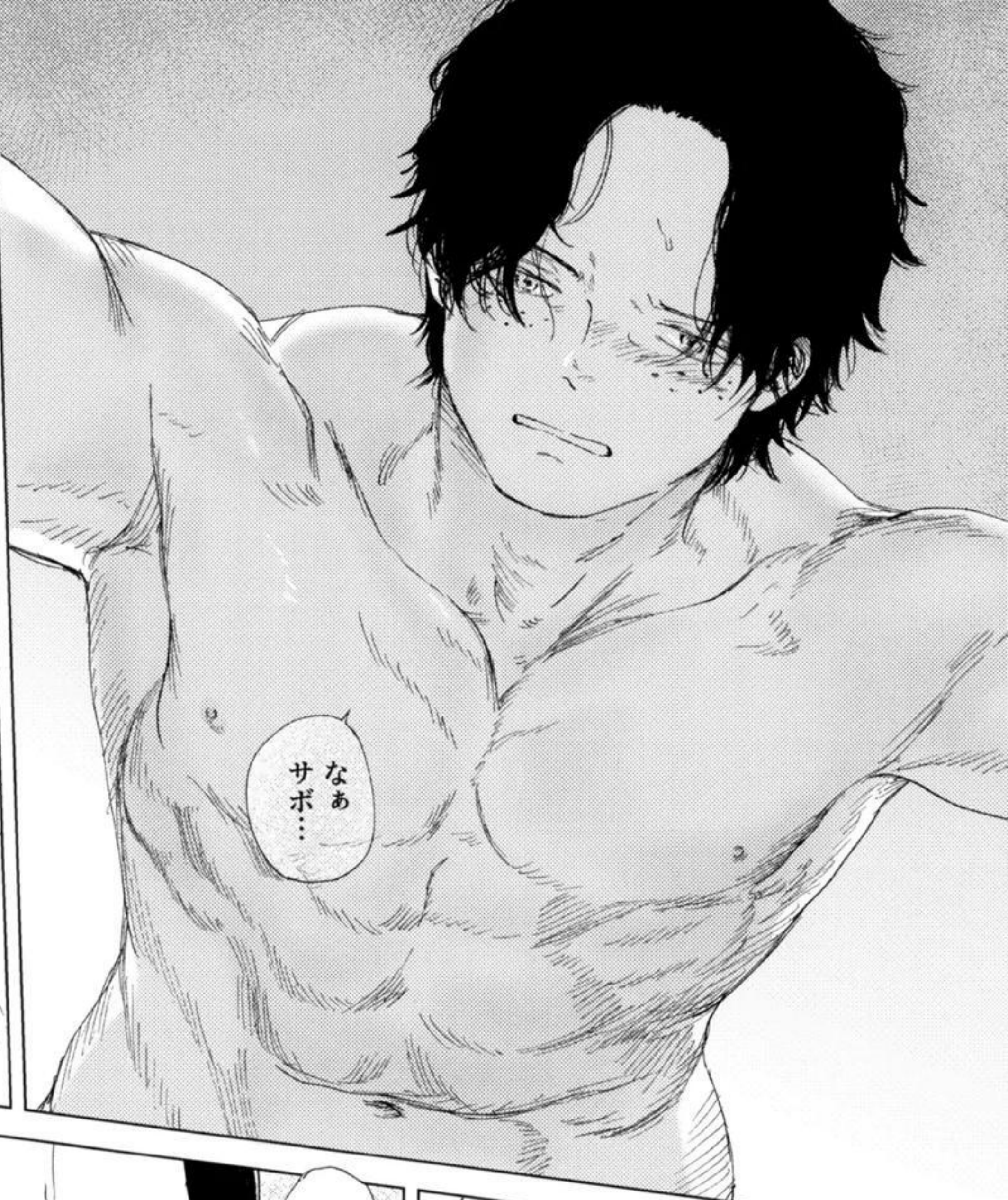
エースと一緒に
いたい

エースと一緒になら
なんだっていい









なあ
サボ...



はあ...
つく

挿れにくい...



ぬぢ

くち

くち

エ...エース
...!!

拵げりやいい
のか...??



つひ...

ほ...ほんとに
エースと...!?
どうやれば...

ドッ

ドッ

おれもよく
わからんが...
多分ここだろ



はあ...っ!
いれるぞ...!

ハア...
入った...

く...!
んんっ...

ズ

ズ

ズ

ズ

はあ...
はあ...!

ドッ... ドッ...

はあっ
エース...!
中あついい

ギ

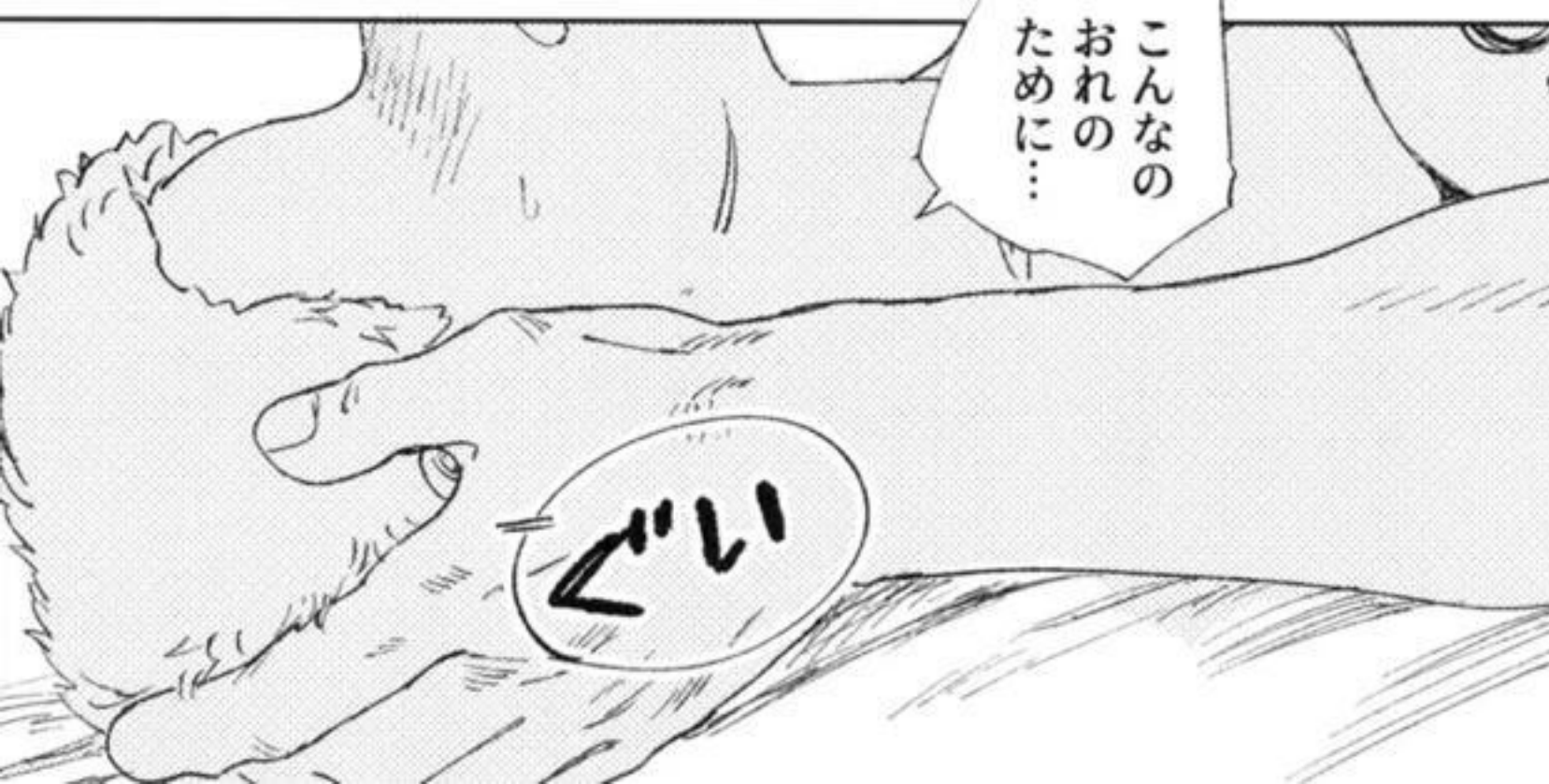
ギ

ギ

動くぞ
サボ...

ビク ビク

あああ...!!





エース!?



いっ...





ばるる...

っう...

はあ...

さぼっ...

はあ...

こっ...

あ...
零れて
きちまう...

!!





今度はおれが
うごくから…!

なあ…

…っ!
おう…



はあっ
…!

ぶる…

アあっ…

ぶる…

う…

ヌア…ん!



くち

ハ/7°7°…

気持ちよく
できるか
わからねえけど…

歳を重ねて
いつしか想いが
形を変えて



ふう…

出したばっか
だつてのに…

ギシシ…

A
E
C
E

うっ…

さっきよりも
大きいツ…!?

ギシ

ん…!

エース?
つらいか?

ギシ…
ギシ

ぬるる…

あっ!?

ぬちゃっ!

なんだ…
これ…?

あ!

あっ!

ギシ
ぬるる…

ぬるる

何か変に
擦れて…

いや…

き…きもちいい
のか?

ツ…ア…
ああ…

ぱちん

ぬるる

はあ…

ぬるる

ハア

ぬるる

よかった
…ツ

うっ
んっ

ぬるる

あ…
好きなように…
動け…!

ん…!
うん…!



あのころの
気持ちは





サボ…
聞いて
くれ…



何年の時間が
過ぎてても

それはずっと
変わらなくて

はあ…

はあ…



お前はな…
出航したときに…



何だ…?
耳鳴りが…



…ッ!?



…
なんでだ…

エース?
どうした?

やっぱり
叶わないのか？

：伝えられ
ないのかよ？



サボ…



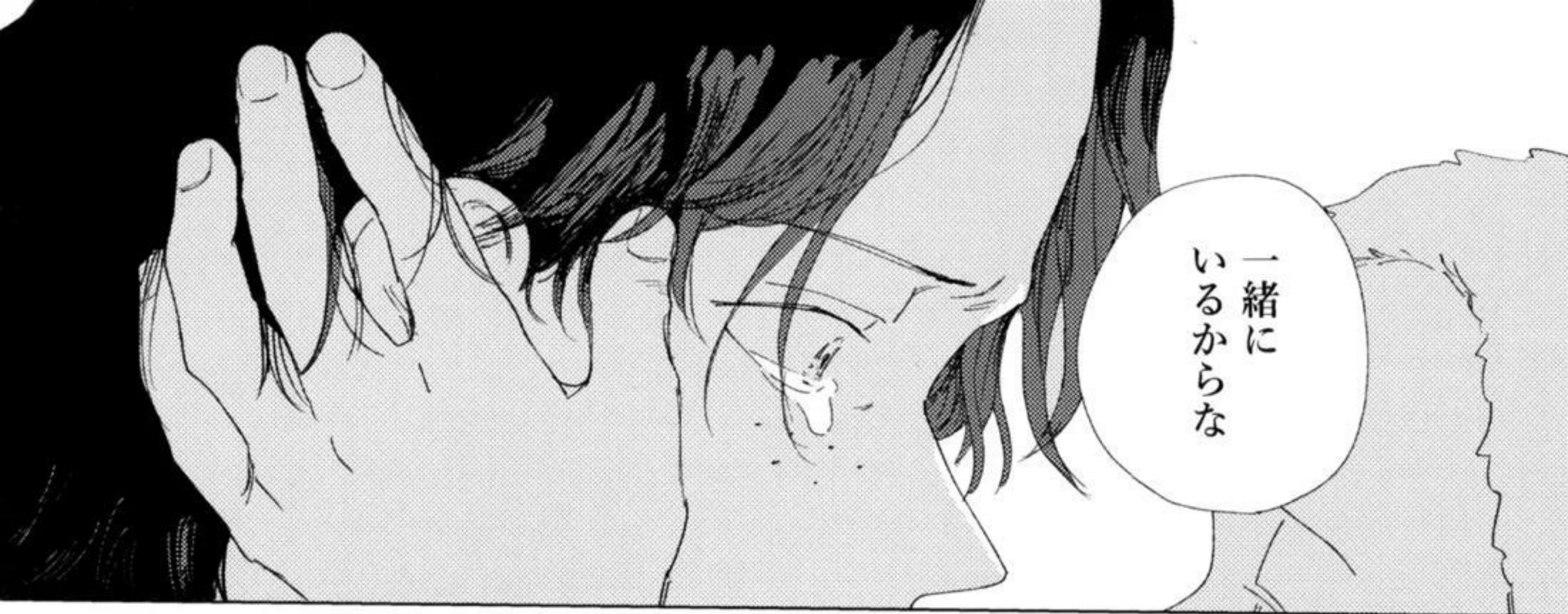
……！

エース？
どうした？

大丈夫だ

ちゃんと
そばにいる





一緒に
いるからな



お前に
海に出ることを
選べせたのか



そうやって
あの後悔に
何度も魘されて

それでも



どれだけ
想って
くれていても

それに
気づけずに
おれは



もらった想いに
ひかれるように

おれもまた
強く想って
しまっただろう

そうだ
疑いようもなく
おれは
ずっと昔から



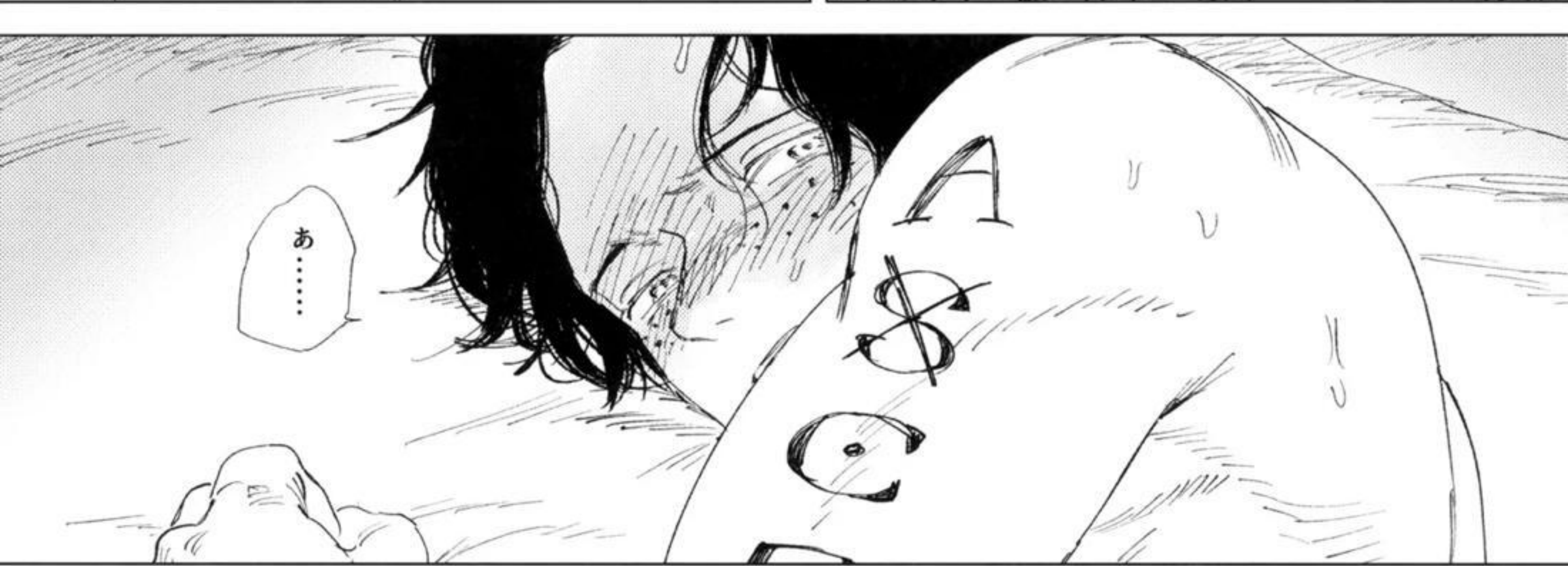
——
愛してる

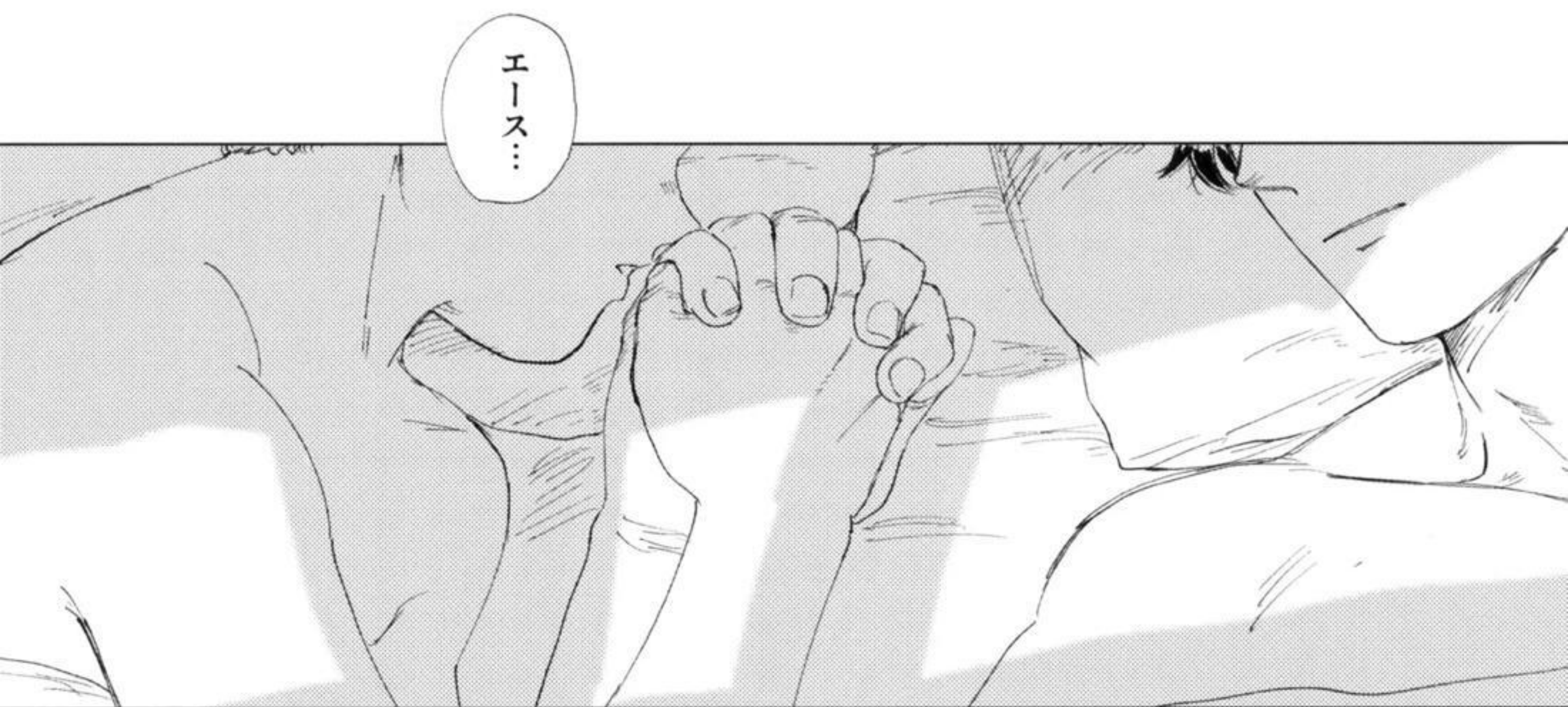
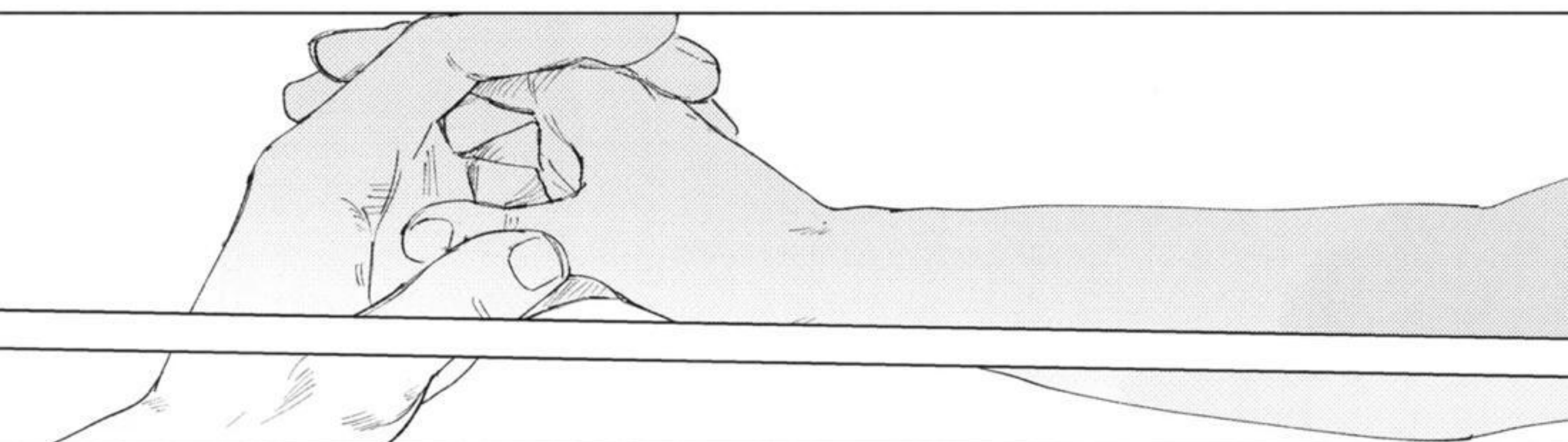
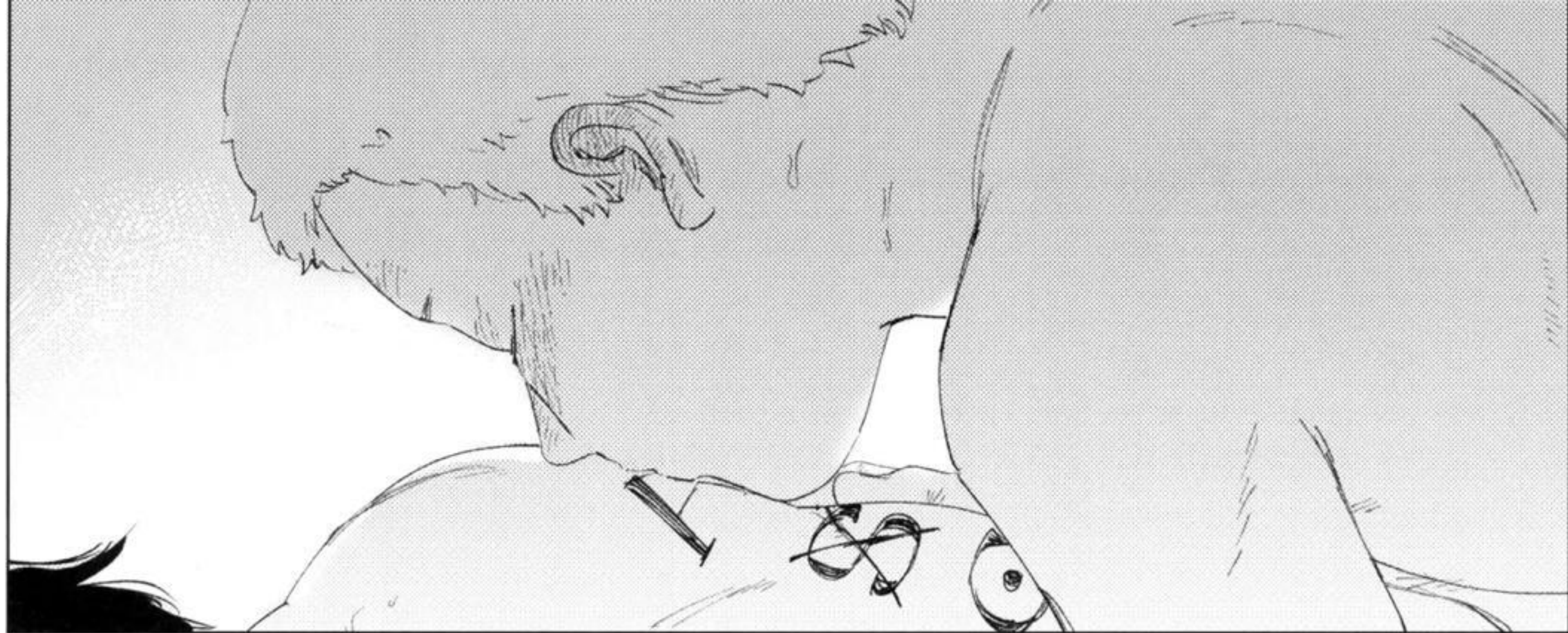


お前が生きて
いてくれたなら
それだけでよかった













絶対そうだ



ああ……

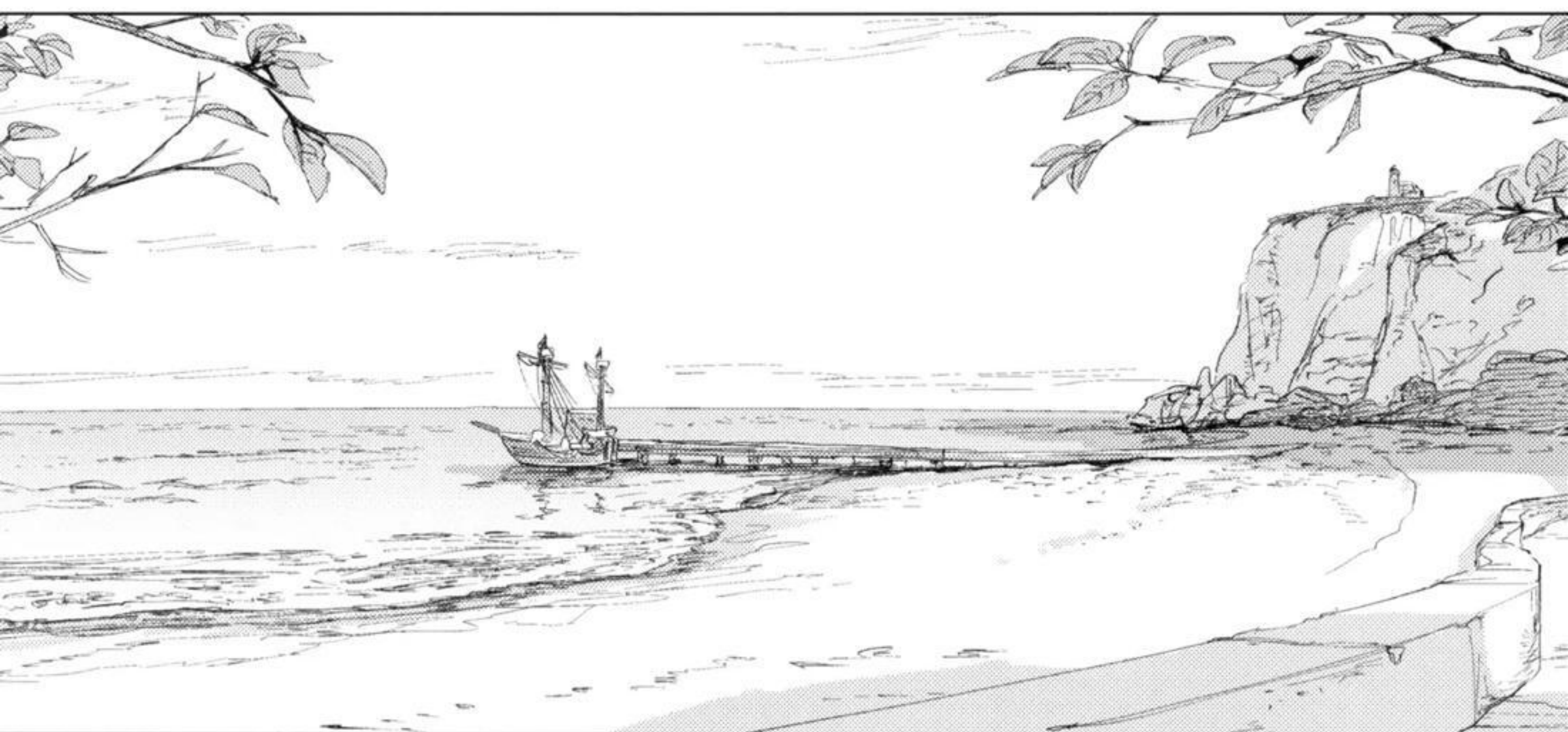
おれもだよ
……



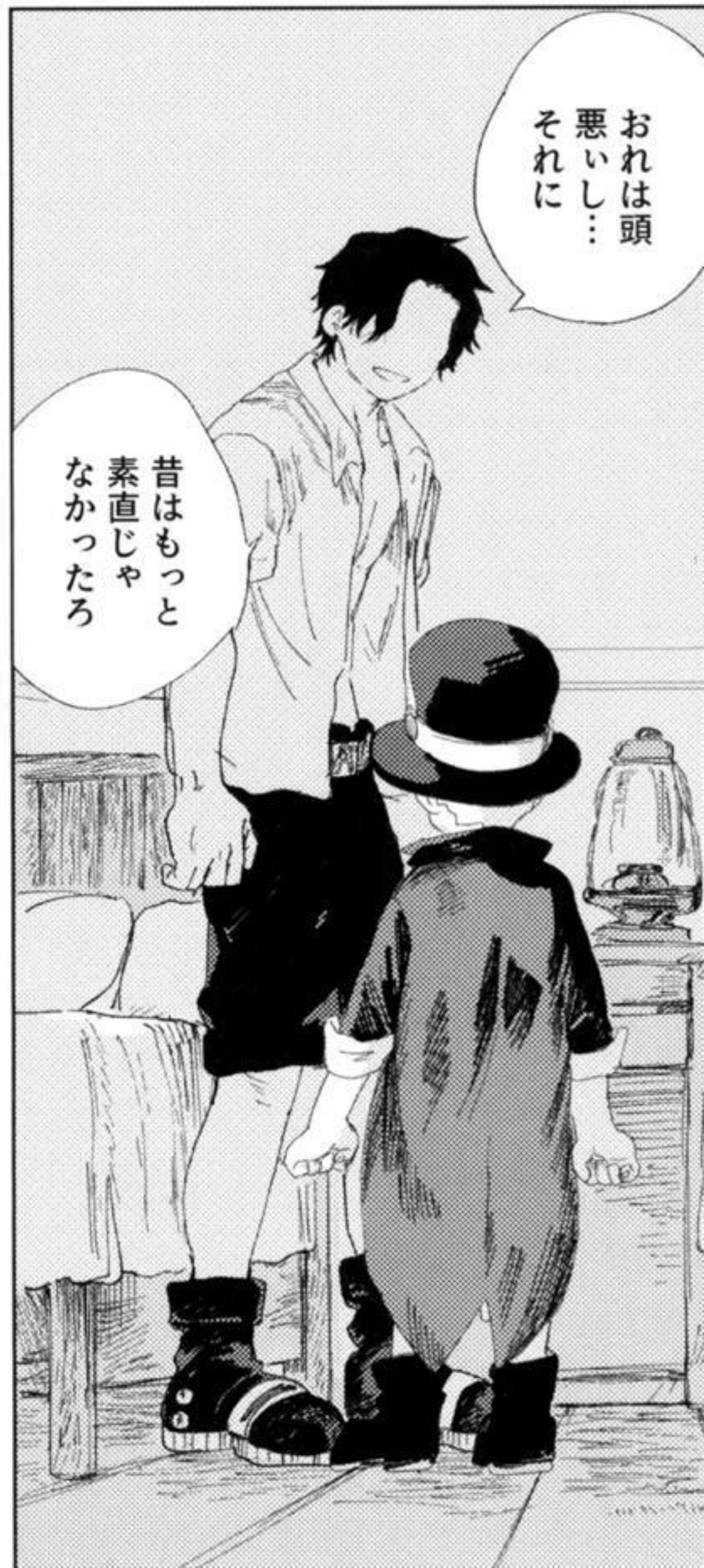
未来のおれはさ

エースが3人の絆を
繋いでくれたから

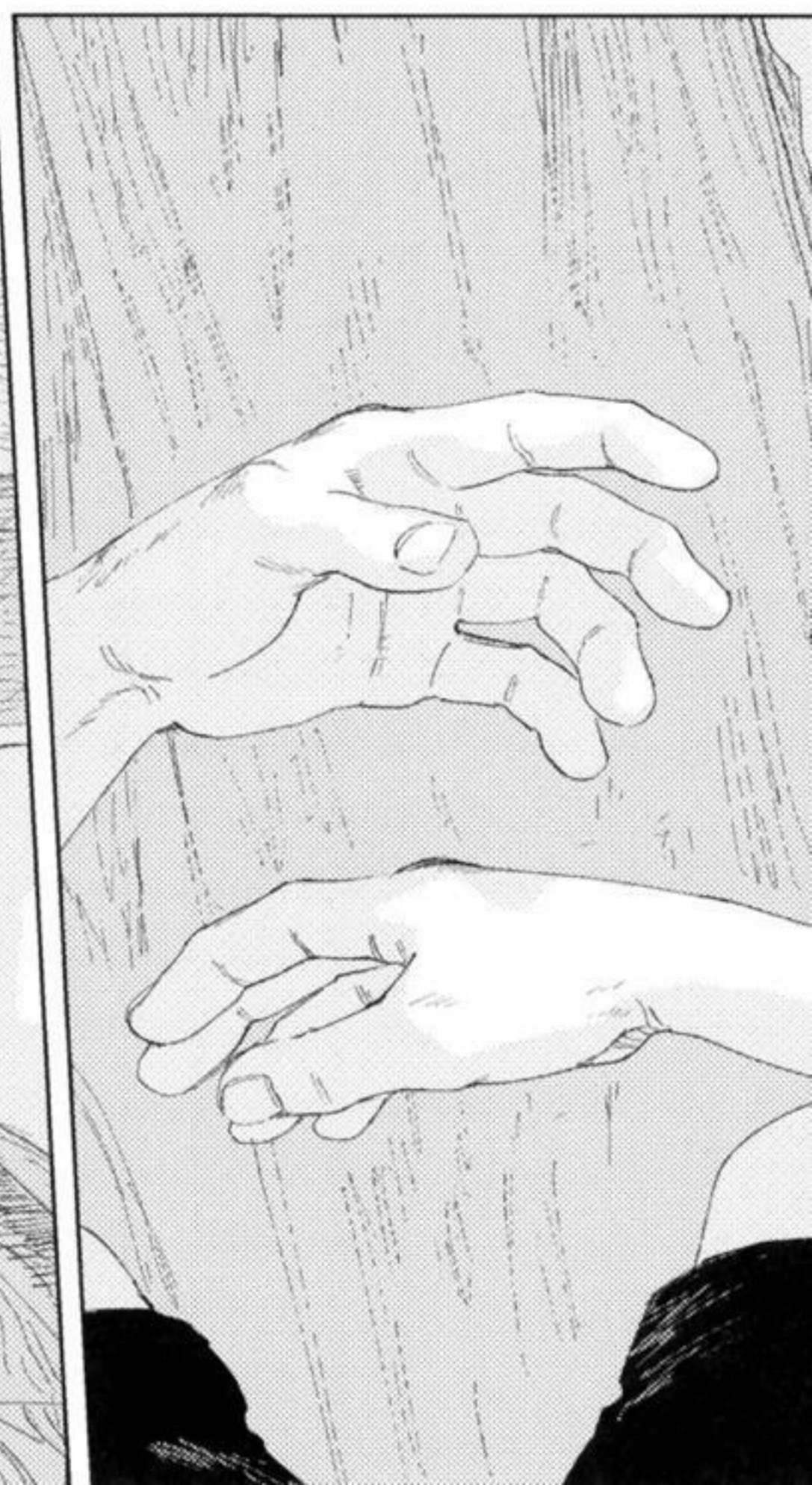
海に出られたんだ
と思う











帰っちゃまった
のか……



……
やっぱり

伝えられ
ねえか……



あとがき

こんにちは太平洋と申します。

この度は本を手にとっていただきありがとうございます！

元々1月のイベントで出すはずだったのが遅れてしまってすみません！50ページくらい想定で

描き始めたのに、描き足りないなーと思って増やして気づいたら倍になっててビビりました！

以前出した本の青年と少年入れ替えで漫画描こうと思ってたら、気がつけばどんどん真面目な空気に…

前の本の内容ほぼ関係なく別の話として描いてたので、成人向けパートがアホな感じじゃなく

なってしまいました…マセガキのエースはどこへ…？この本はたぶんエース生存ifには繋がりません

報われない終わりを迎えても、頭の奥に何かが残ったりするそんな話が好きです

この組み合わせの2人を描いているうちに、別れを知って大人になって仲間もできて、

それでもまだ「家族」と呼んでいたのが兄弟だけの頃のエースと、夢を見て未来を見てる

子供の頃のサボの組み合わせはだいぶ切ないもの抱えてるよな…と思ったりしました。

さよならは塞いだままで

ONE PIECE unofficial fan book

発行日　：2025年5月3日

発行者　：太平洋

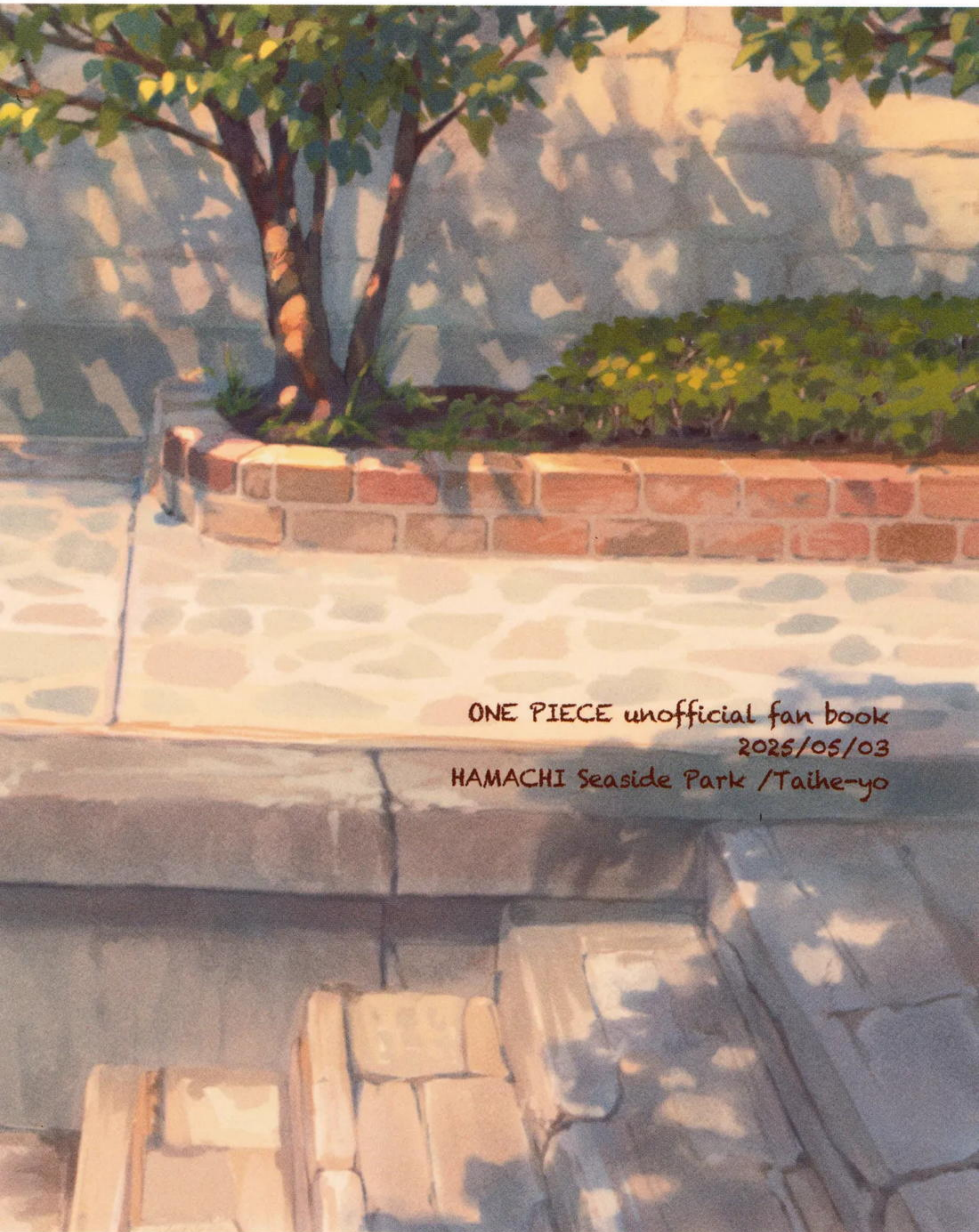
サークル：ハマチ臨海公園

連絡先　：light0205bright@gmail.com

印刷所　：株式会社栄光

本書の無断複写・転載、オークション出品等にご遠慮ください。

本書は非公式ファンブックです。公式とは一切関係ございません。



ONE PIECE unofficial fan book
2025/05/03
HAMACHI Seaside Park /Taihe-yo